



テラス(出入隅納まり)

取付け説明書

●この説明書について

- ・他の商品と共通となっておりますので、商品によっては設定のない仕様も掲載されております。
- ・必ず取付けされる方にお渡しください。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

- 本製品施工の際は、テラス本体に同梱の取付け説明書を併せてご使用ください。
- 同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

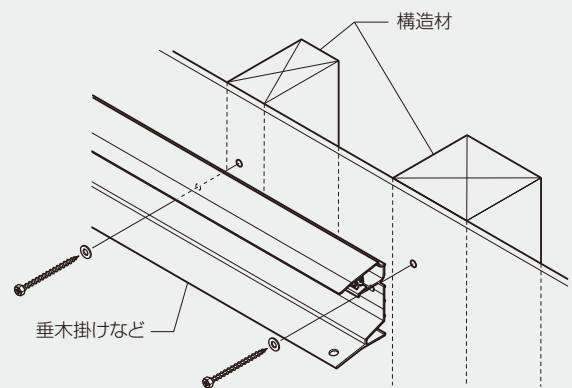
▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●躯体への固定

- ・垂木掛けは柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。
躯体位置がわからない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けないでください。
- ・躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけに固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。
- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。



●部材の固定

- ・ねじ・ボルトは当社指定品の指定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
 $\phi 4$ ねじ: $2.5\text{N}\cdot\text{m} \pm 0.5\text{N}\cdot\text{m}$ ($25 \pm 5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)
 $\phi 5$ ねじ: $3.0\text{N}\cdot\text{m} \pm 0.5\text{N}\cdot\text{m}$ ($30 \pm 5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)
M6ボルト: $5.2\text{N}\cdot\text{m} \pm 0.5\text{N}\cdot\text{m}$ ($52 \pm 5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)
M8ボルト: $12.5\text{N}\cdot\text{m} \pm 0.5\text{N}\cdot\text{m}$ ($125 \pm 5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)
- ・取付け後、ねじ・ボルトにゆるみ・ガタツキがないことを必ず確認してください。

●ブランドラベルの張替えについて

- ・積雪の耐荷重に違いがありますので、製品が900タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「900タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前枠に「900タイプ」のブランドラベルが張られている場合には、張替えは不要です。

●小口処理について

- ・入隅納まりR型自在桁仕様自在桁移動幅が150～300mmの場合、自在桁コーナ一部の切断した小口面にシーリングをしてください。切断した小口面にふれてケガをするおそれがあります。

▲ 注 意

●基礎について

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系強アルカリのコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結材など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地では凍上線より下まで柱を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱(屋根柱は除く)には水抜きできるよう、柱基礎には必ず碎石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分(4日～1週間以上)にとり、その間は、重たいものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。
- ・埋込柱内部にモルタルやコンクリートなどが入ったり、水がたまらないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。

●パネルについて

- ・屋根パネルは当社指定品をご使用ください。
- ・屋根パネルの取付けは垂木へののみ込みが左右均等になるようにしてください。パネルが強風により、飛散するおそれがあります。

●取付け上について

- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ・柱の移動は当社指定範囲内にしてください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理について

- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリングについて

- ・シーリングは指定の個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

■シーリングメーカー

・信越化学工業	シーラント72
・モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
・ダウ・東レ株式会社	SE960

●プライマーについて

- ・プライマーが必要な場合は必ず処理を施してからシーリングを行なってください。

■取付け上のお願い

- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- 取付けは専門業者が行ってください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 取付け時は、必ず足場を設けてください。
- 前枠の内観左側にブランドラベルが張ってあります。間口切詰めをする際には、ブランドラベルがなくなるないようにしてください。
- 6・7尺にて取付け前準備として、φ3mm穴加工を行います。
下記工具をご用意ください。
・φ3mmドリルビット

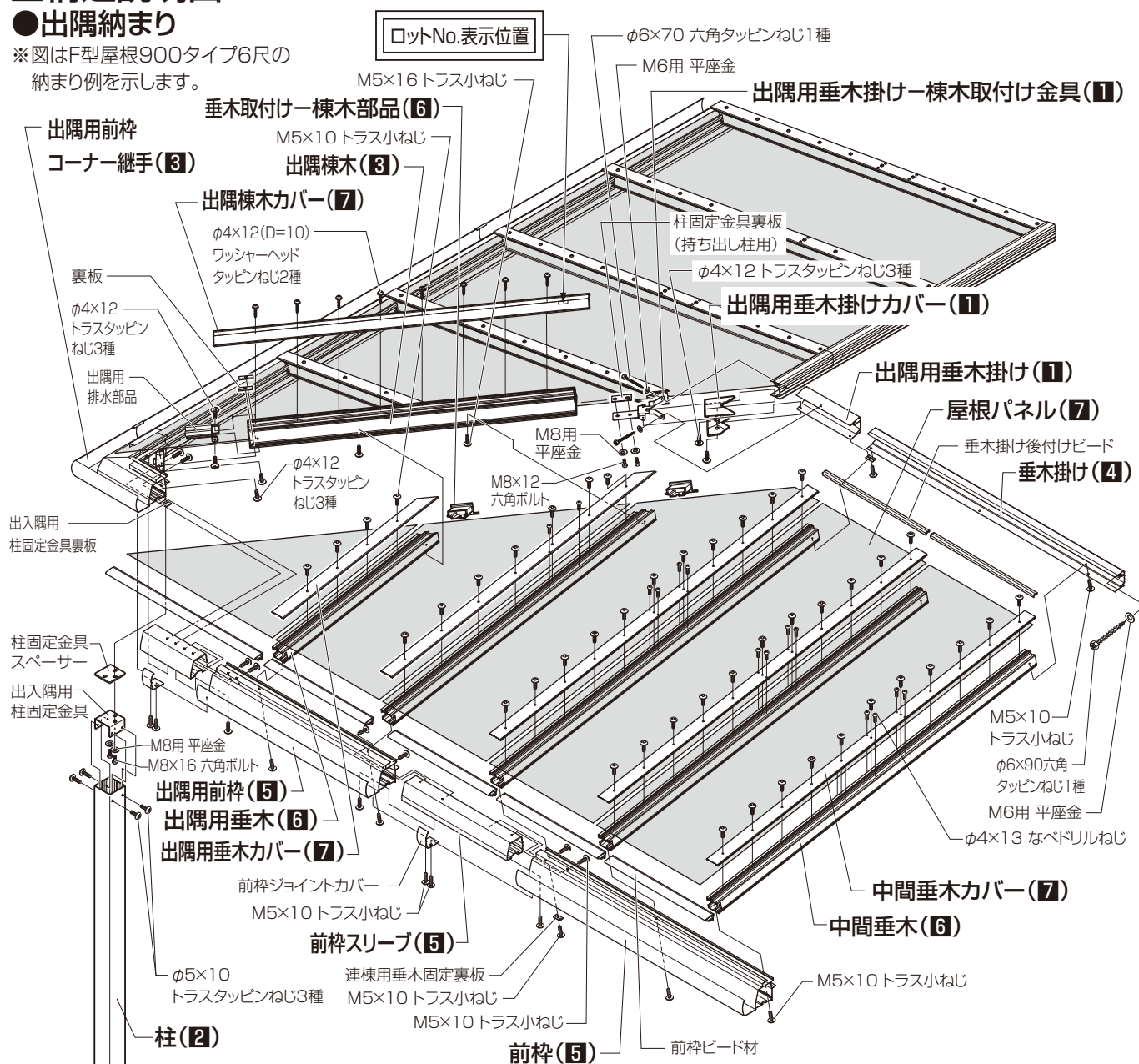
■目次

- 出隅納まり..... P.3
- 入隅納まり..... P.20
- 出隅納まり図..... P.47
- 入隅納まり図..... P.50

■構造説明図

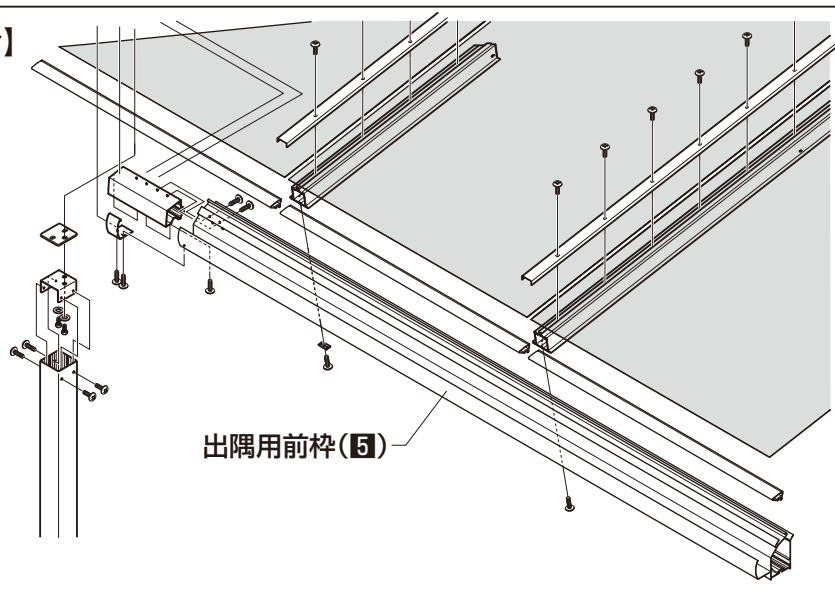
●出隅納まり

※図はF型屋根900タイプ6尺の
納まり例を示します。



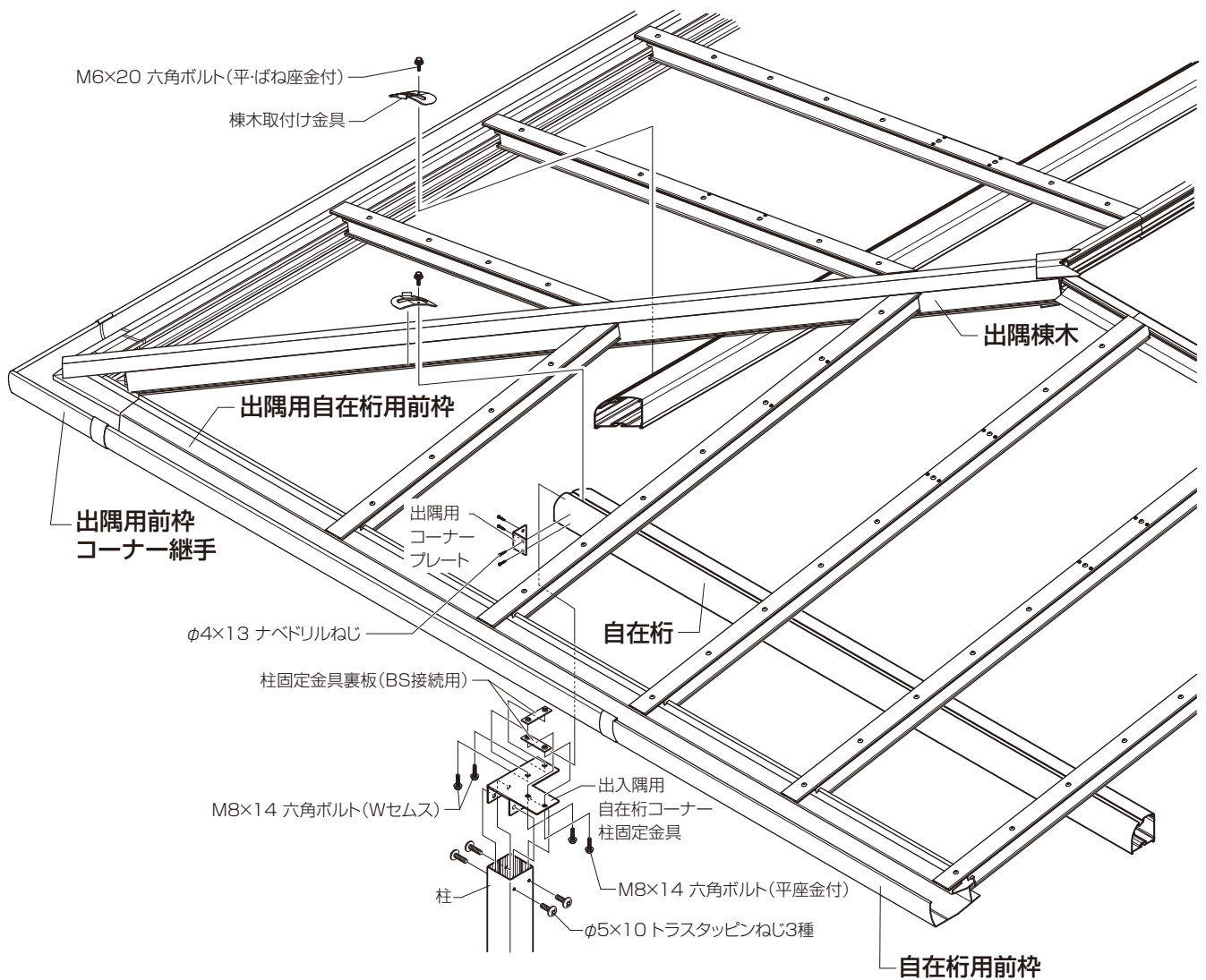
【7～9尺の場合】

※図はF型屋根を示します。

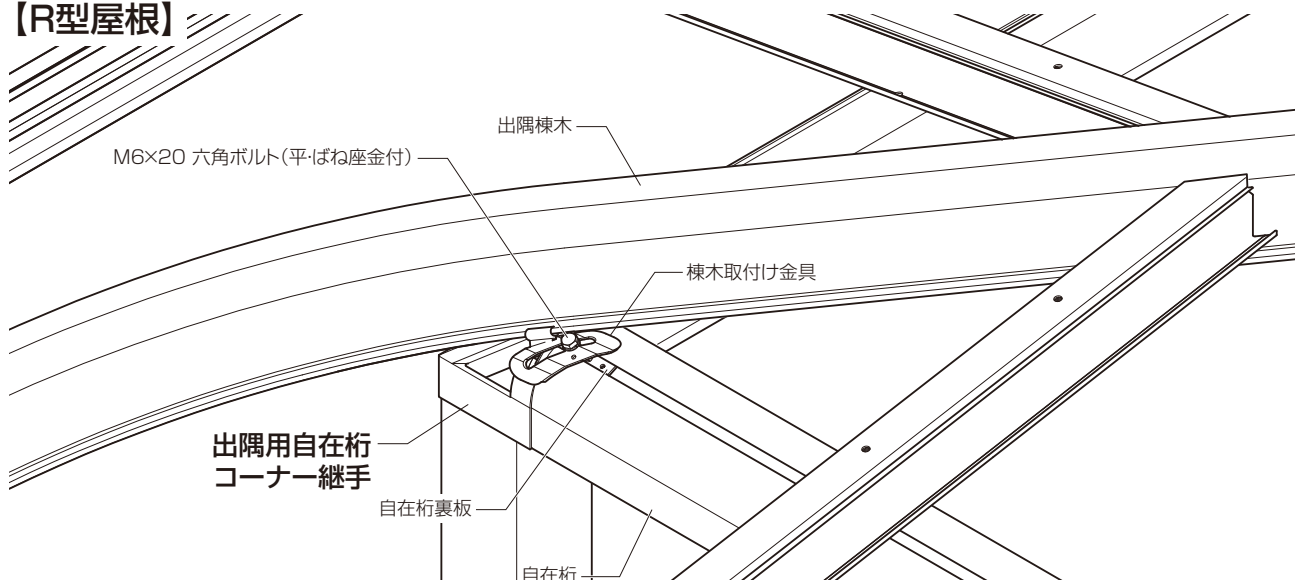


●出隅自在桁納まり

【F型屋根】



【R型屋根】



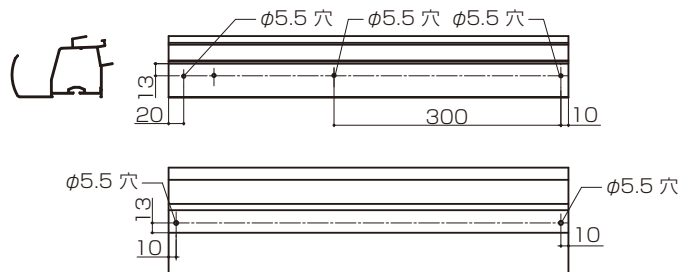
■部材の加工

【3尺～6尺の場合】

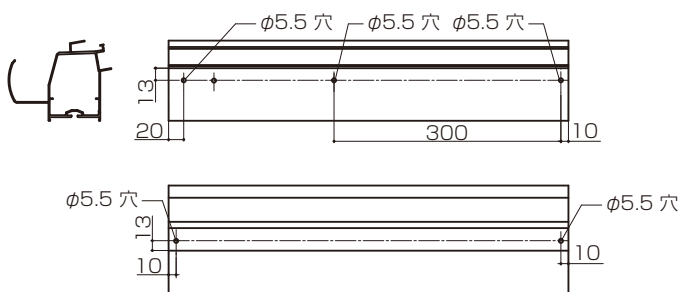
※図は内観右用です。左用は左右対称の加工になります。

【F型屋根】

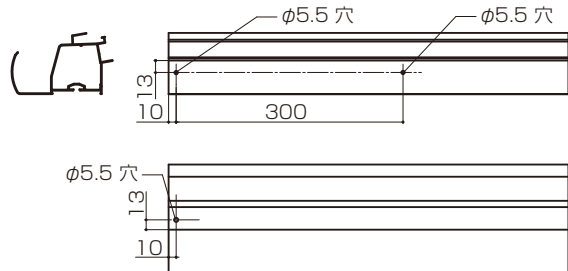
●出隅用前杵A



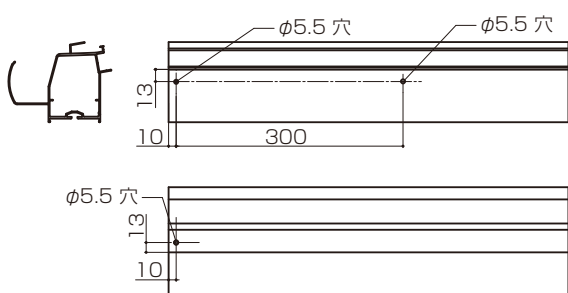
●出隅用前杵C



●前杵A

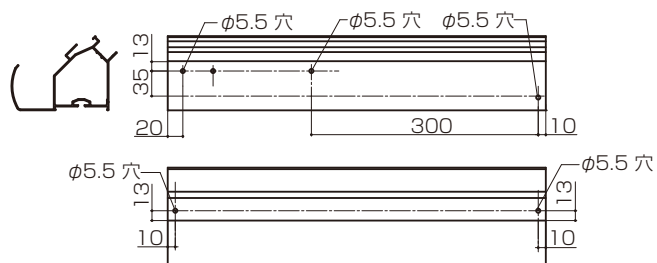


●前杵B・C

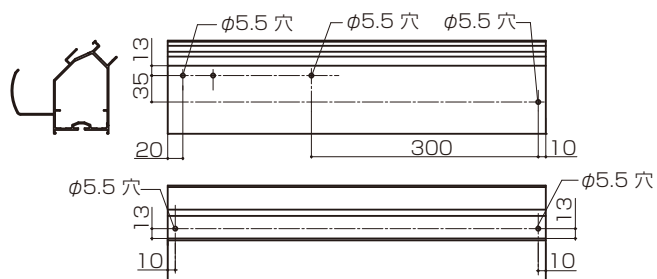


【R型屋根】

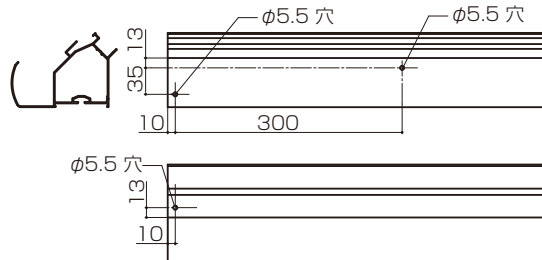
●出隅用前杵A



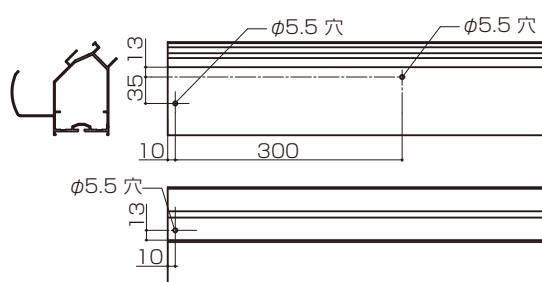
●出隅用前杵C



●前杵A

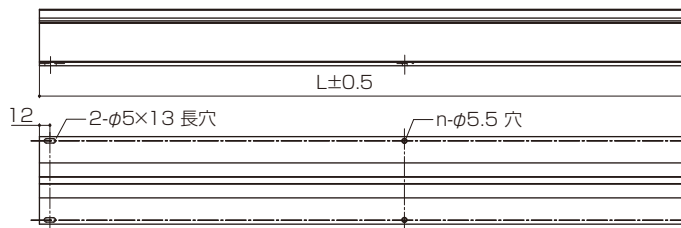
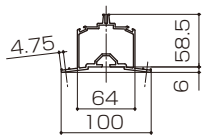


●前杵B・C



【F型屋根7尺～9尺の場合】

●出隅棟木



●L寸法

出幅7尺:2807.5

出幅8尺:3235

出幅9尺:3662.5

7尺用 n=6

	769.5	769.5	641
2807.5			

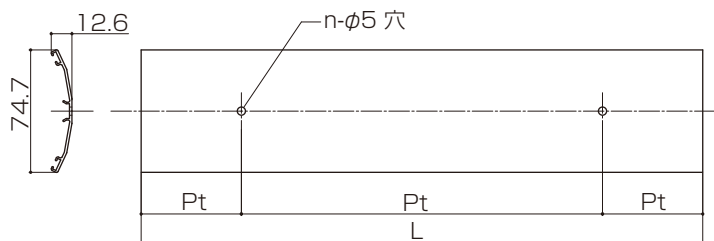
8尺用 n=8

	769.5	769.5	769.5	641
3235				

9尺用 n=8

	769.5	769.5	769.5	641
3662.5				

●出隅棟木カバー

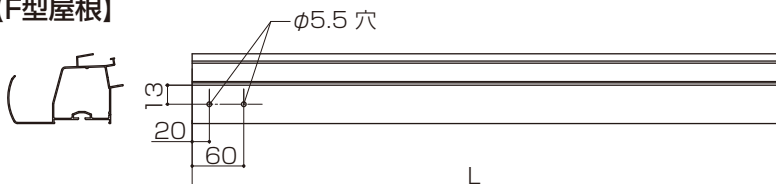


●L寸法=出隅棟木+100mm

※棟木取付け穴(Pt)は $100 \leq Pt \leq 240$ になるように均等に振分けてください。

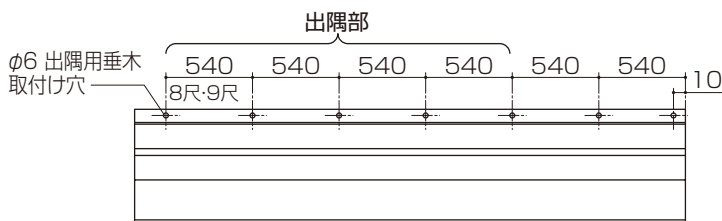
●出隅用前枠

【F型屋根】



●L寸法

7尺+0.5間:3076.5	7尺+1000:3616.5
8尺+0.5間:3376.5	8尺+1000:3916.5
9尺+0.5間:3676.5	9尺+1000:4216.5
7尺+1.0間:4156.5	7尺+2000:4696.5
8尺+1.0間:4456.5	8尺+2000:4996.5
9尺+1.0間:4756.5	9尺+2000:5296.5
	7尺+3000:5236.5

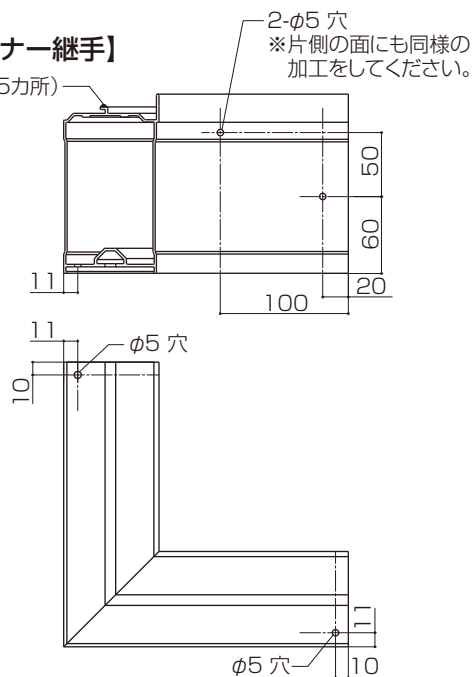


※図は内観右用の加工を示します。左用は図と左右対称です。

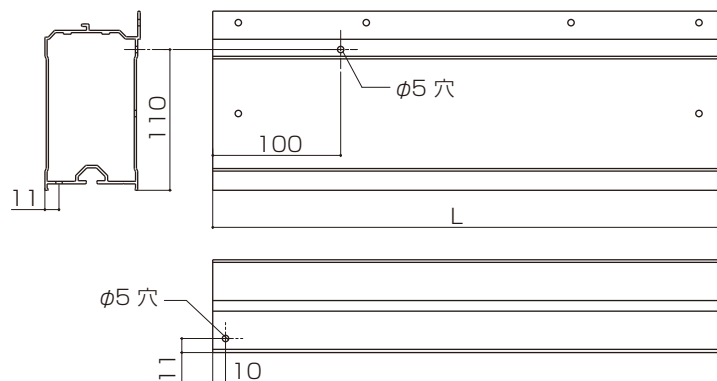
●補強桁B

【補強桁コーナー継手】

アルミ溶接(5カ所)



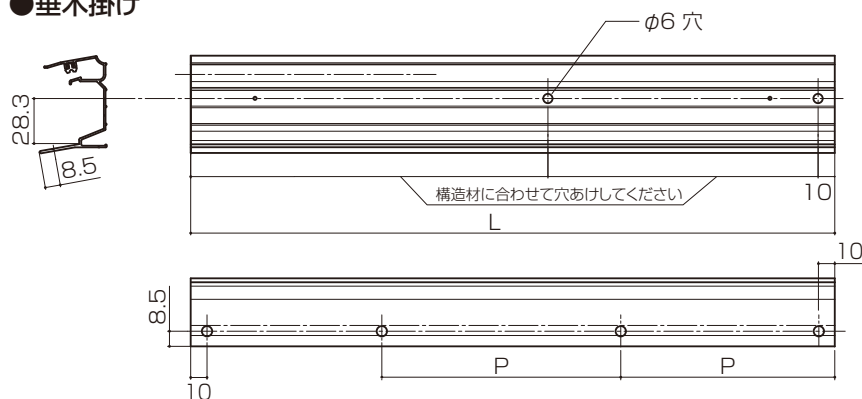
【補強桁B】



●L寸法=前枠Lと同寸法

※図は内観右用を示します。左用は図と左右対称です。

●垂木掛け

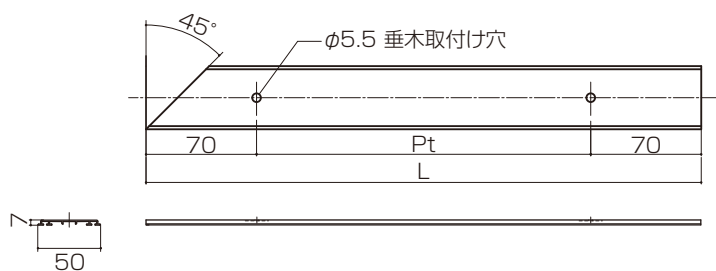


●L寸法

7~9尺+0.5間:1177.5
7~9尺+1.0間:2257.5
7~9尺+1000:1717.5
7~9尺+2000:2797.5
7~9尺+3000:3337.5

※図は内観右用を示します。左用は図と左右対称です。

●出隅用中間垂木カバー

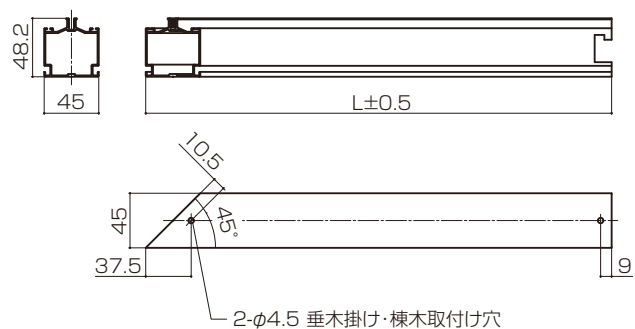


●L寸法=垂木L+34.5

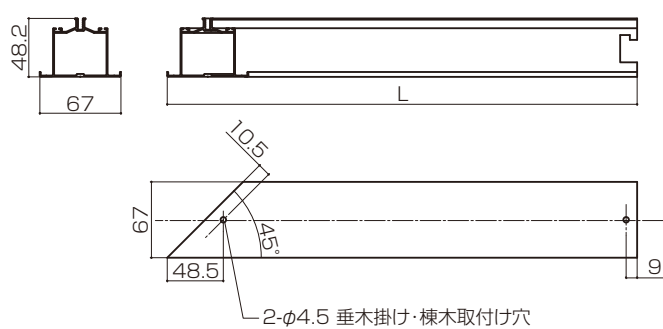
※図は内観右用を示します。左用は図と左右対称です。
※垂木取付け穴(Pt)は $Pt \leq 240$ になるように均等に振分けてください。

●出隅用中間垂木

【7尺用】

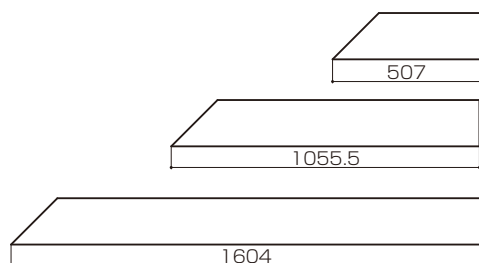


【8尺・9尺用】

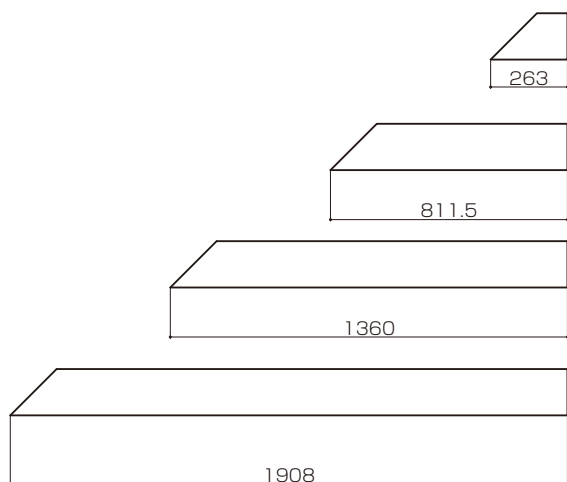


※図は内観左用を示します。右用は図と左右対称です。

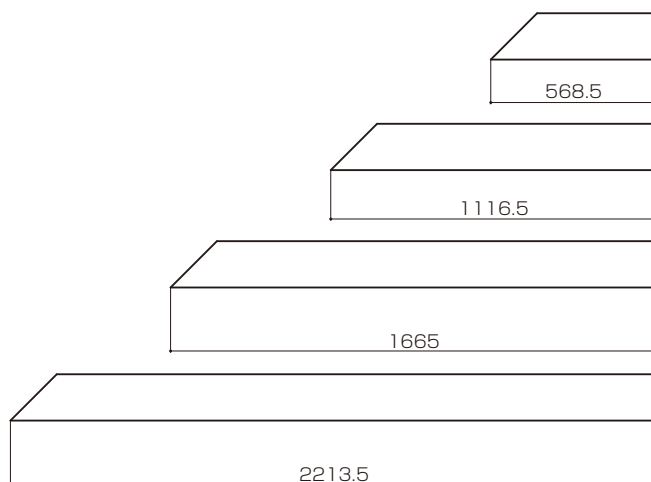
【7尺用】



【8尺用】

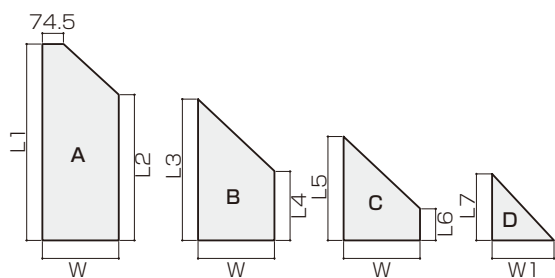


【9尺用】

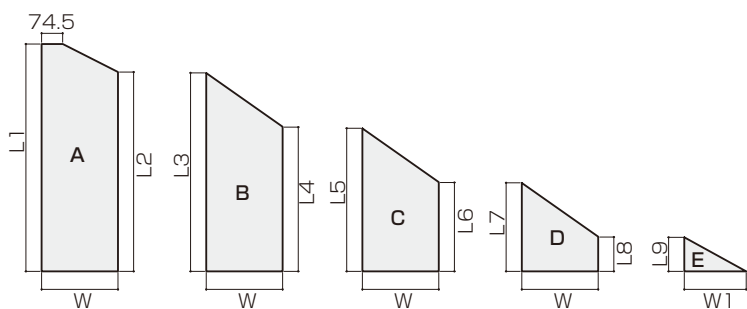


●屋根パネル

【7尺】



【8尺・9尺】



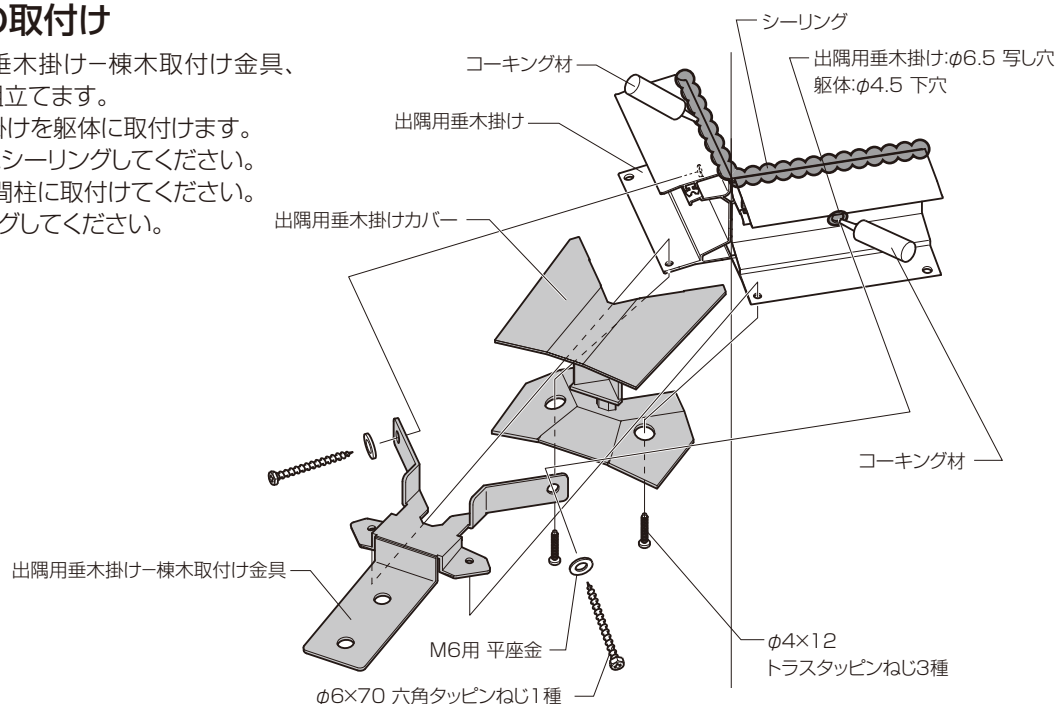
	A		B		C		D		E		W	W1
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	—		
7尺	2111.5	1651	1637.5	1101.5	1088	552	543.5	—	—	—	527	534
8尺	2416	1955.5	1942	1406	1392.5	856.5	843	307	300	—	527	294
9尺	2720.5	2259	2246	1710	1696.5	1160.5	1147.5	611.5	605.5	—	527	594

■取付け順序(出隅納まり)

※F型屋根7～9尺は組立て前に、P.6～P.8を参照して部材の加工を行ってください。

■1出隅用垂木掛けの取付け

- ①出隅用垂木掛け、出隅用垂木掛け一棟木取付け金具、出隅用垂木掛けカバーを組立てます。
 - ②位置を合わせ出隅用垂木掛けを躯体に取付けます。
 - ③躯体と垂木掛けのすき間にシーリングしてください。
- ※垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱に取付けてください。
※指定個所に確実にシーリングしてください。



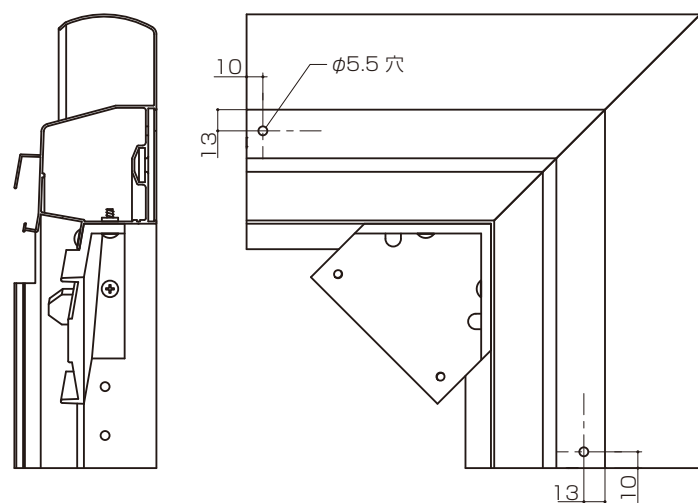
■2柱の位置決め

- 寸法図より、柱の位置出しをし、基礎穴を掘ります。
- ※基礎穴への柱の納まりはテラス本体の取付け説明書を参照してください。

■3出隅棟木・コーナー柱の取付け

- ①出隅用前枠コーナー継手に穴加工してください。前枠C用コーナー継手の場合も同様に加工してください。
- ※図はF型屋根用コーナー継手です。R型屋根用コーナー継手も同様の加工をしてください。

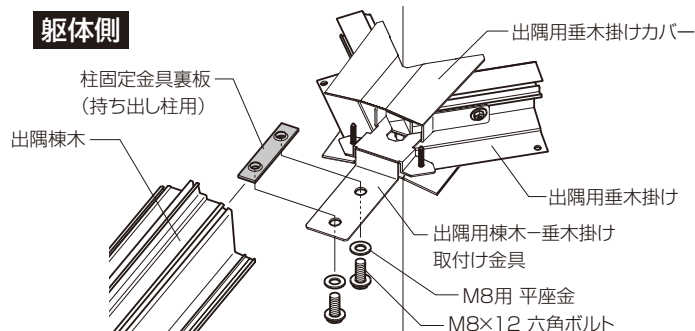
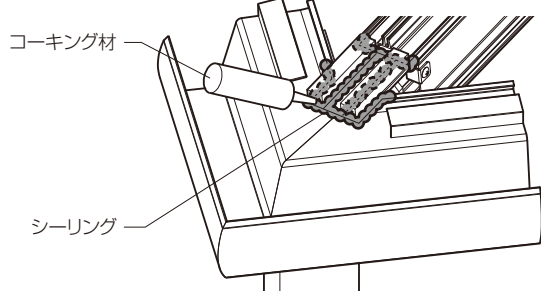
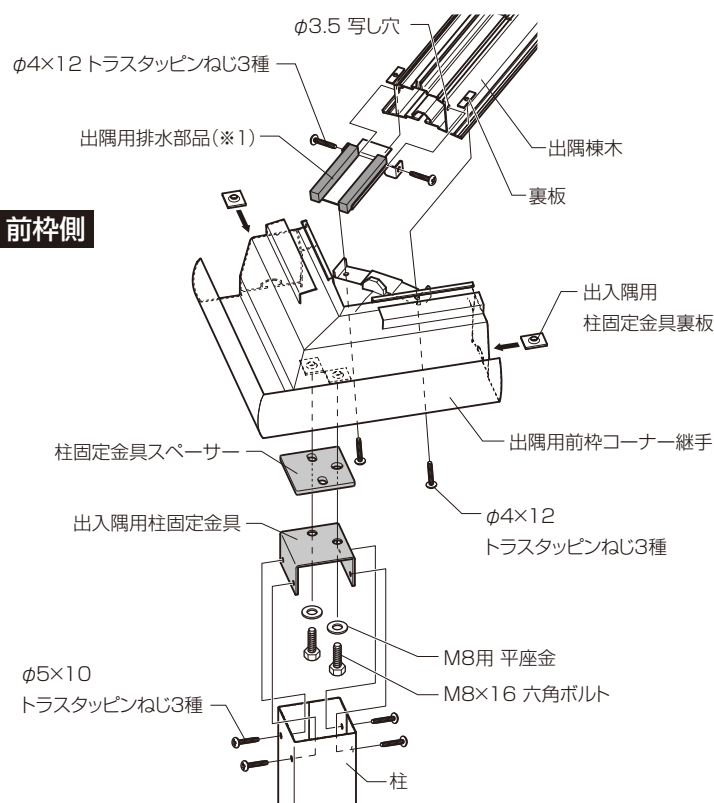
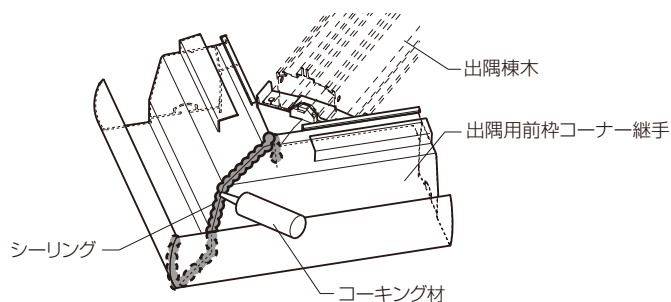
【出隅用前枠コーナー継手加工図】



②出隅用前枠コーナー継手の図のところにシーリングしてください。

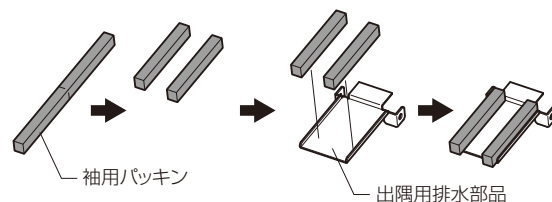
※図はF型屋根用です。R型屋根用も同様に行ってください。

※出隅棟木は垂木を取付け後、調整して位置を決めてください。

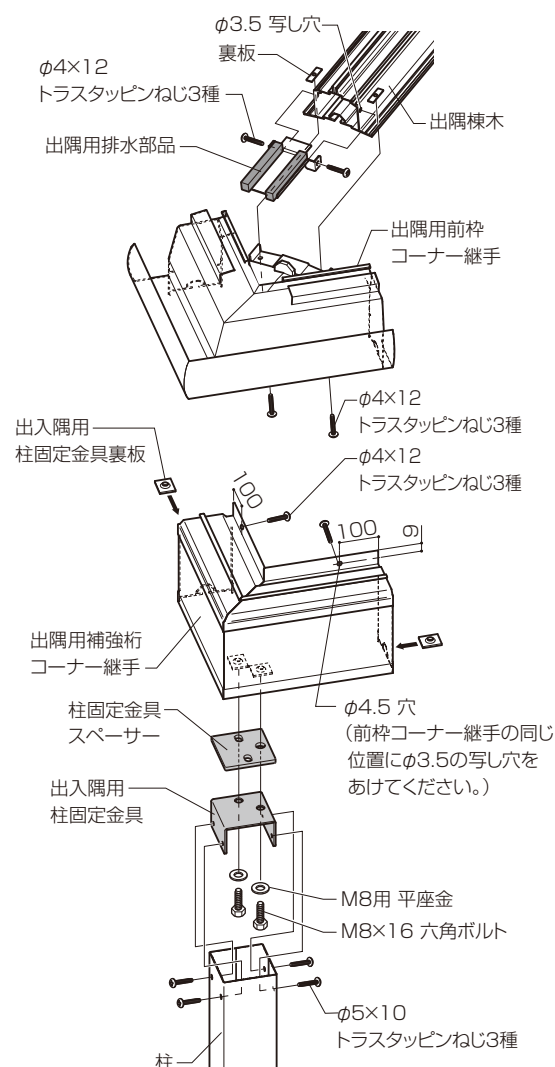


ポイント

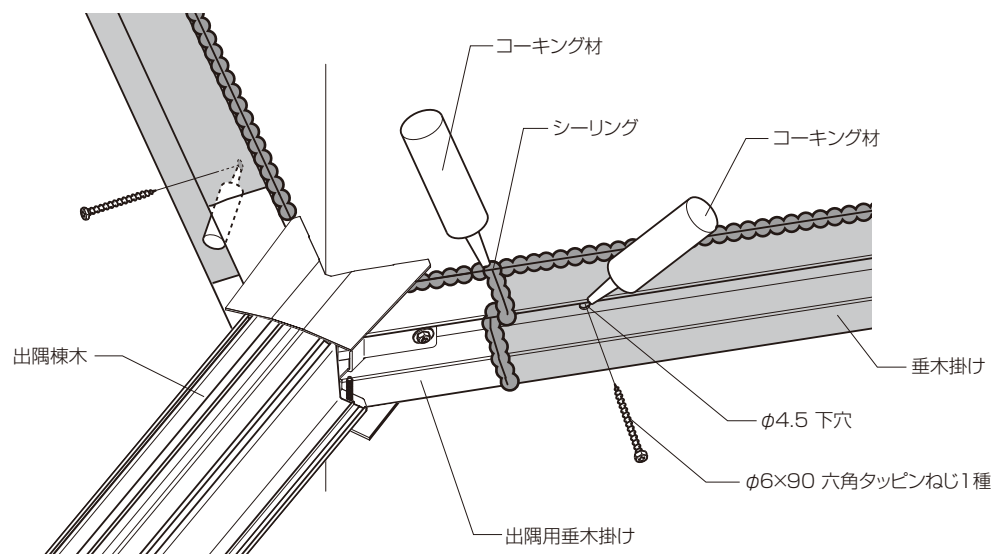
※1 袖用パッキンを半分に切断して出隅用排水部品に付けてください。



【F型屋根7～9尺の場合】

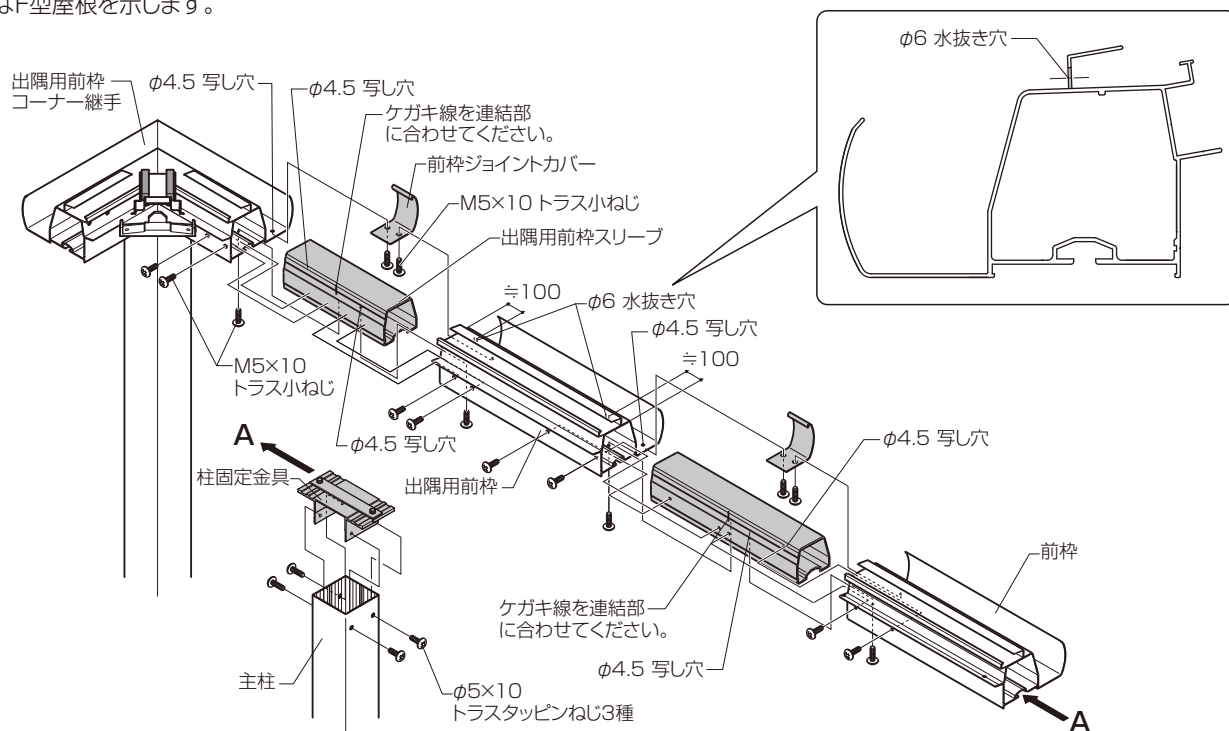


4 垂木掛けの取付け



5 前枠・柱の取付け

※図はF型屋根を示します。



■ジョイント部シーリング箇所

【F型屋根】

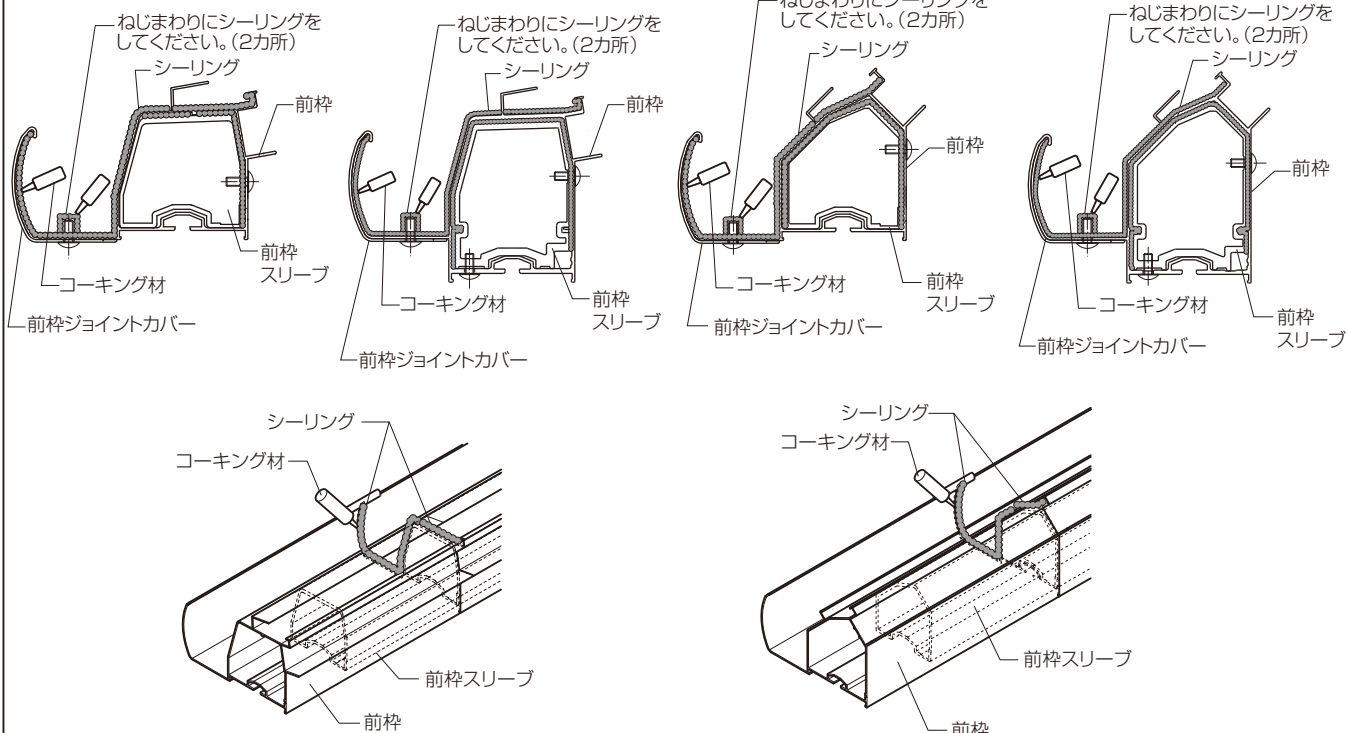
・前枠A

・前枠B・C

【R型屋根】

・前枠A

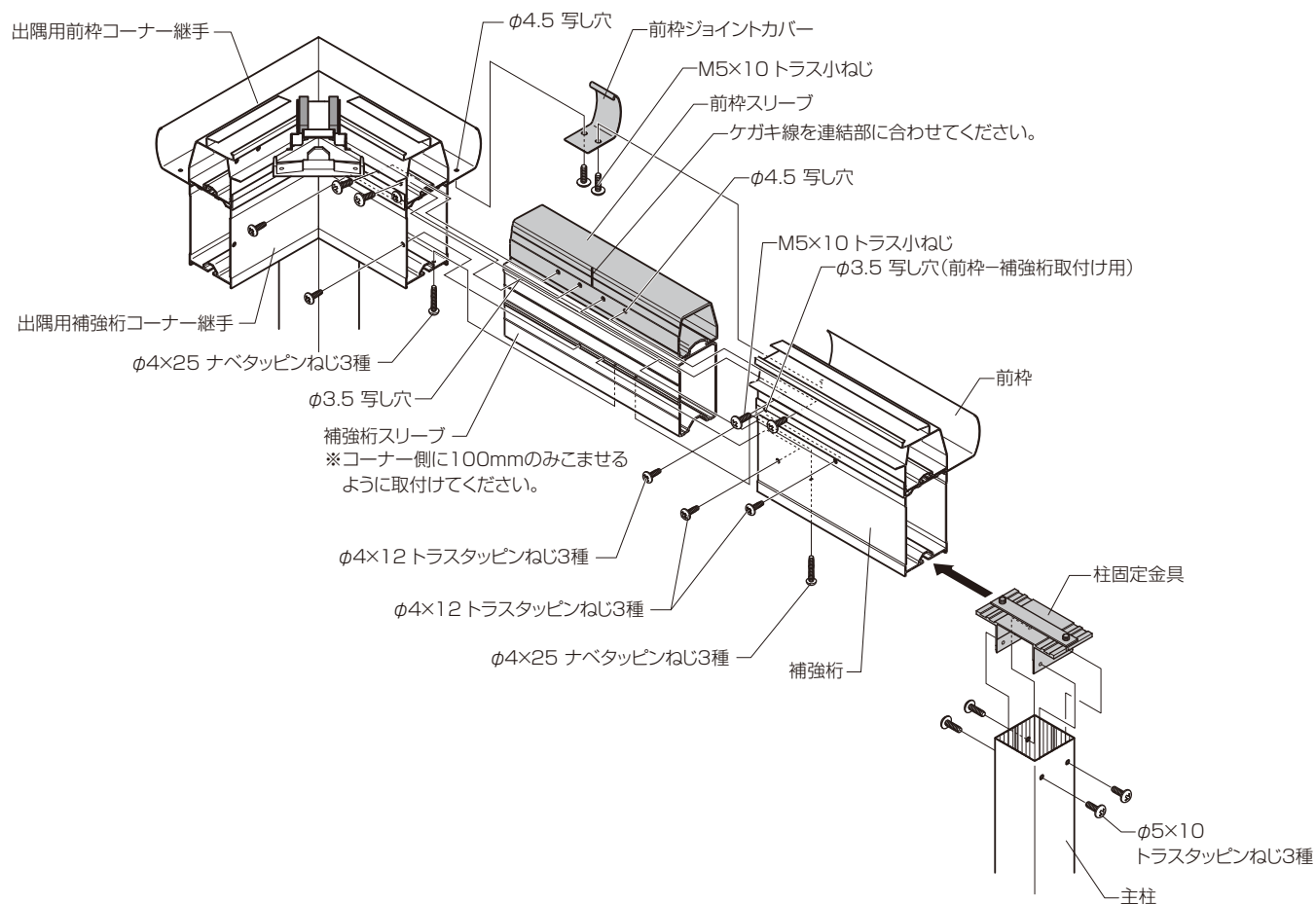
・前枠B・C



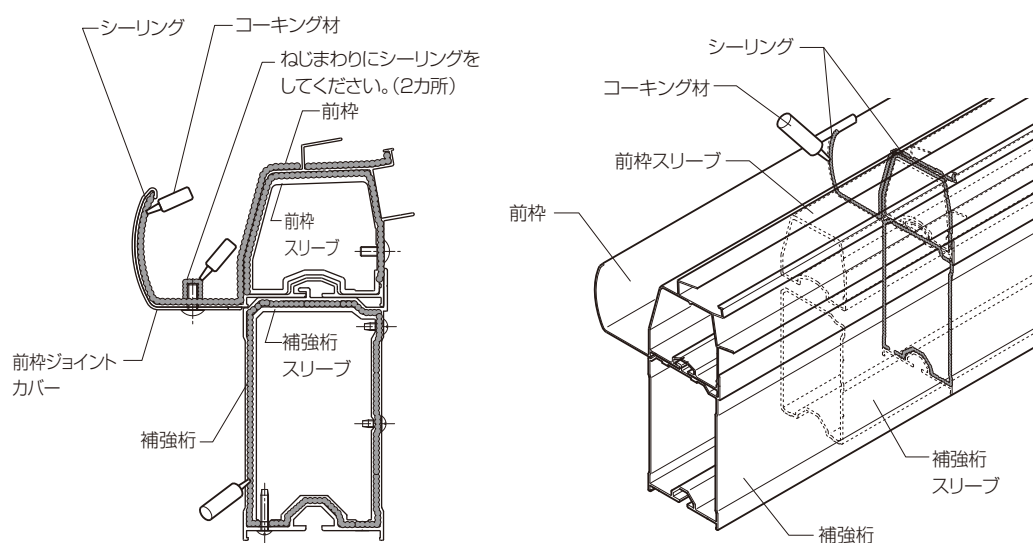
ポイント

- 積雪耐荷重に違いがありますので、製品が900タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「900タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前枠に「900タイプ」のブランドラベルが張られている場合は、張替えは不要です。

【F型屋根7尺～9尺の場合】



■ジョイント部シーリング箇所 【F型屋根】



ポイント

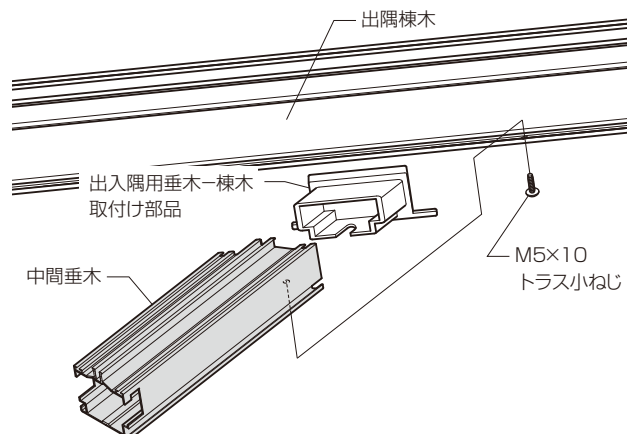
- 積雪耐荷重に違いがありますので、製品が900タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「900タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前枠に「900タイプ」のブランドラベルが張られている場合は、張替えは不要です。

6 垂木の取付け

※中間垂木、端部垂木はテラス本体の取付け説明書を参照してください。

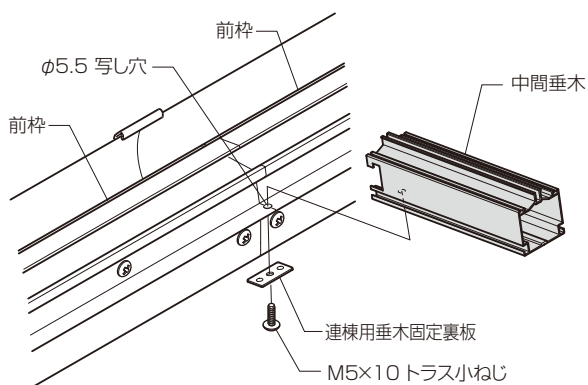
●出隅用垂木の斜めに加工されている端部に垂木-棟木取付け部品を差込み出隅棟木に固定します。

●中間垂木の取付け



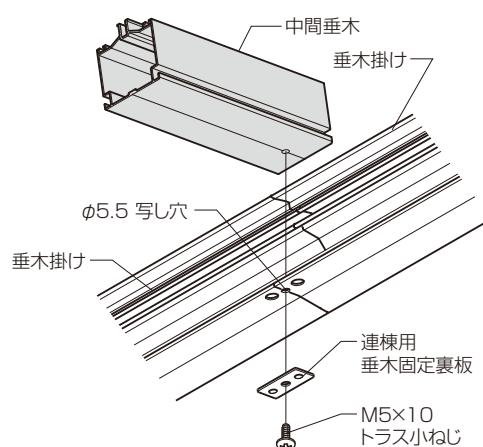
●中間垂木の取付け(前枠側)

●裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。



●中間垂木の取付け(垂木掛け側)

●裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。



7 屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付け

※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。

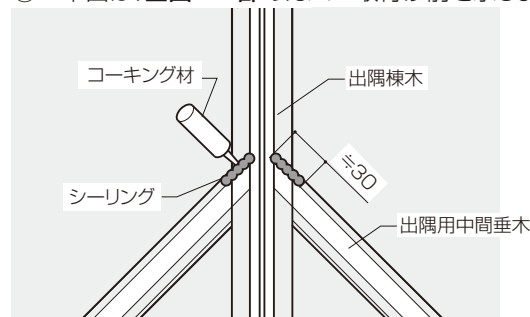
※取付け作業後、養生シートをはがしてください。

- ① 躯体側の屋根パネルを均等に取付け、出隅用中間垂木上の屋根パネルにコーキング材を乗せてください。(右図参照)
- ② 棟木カバーを出隅用垂木掛けカバーの下にもぐり込ませて、出隅用垂木掛けに当たるまで差し込んでください。①のコーキング材がずれないようにねじ止めします。(矢視B参照)
- ③ 出隅用垂木カバーを取付けてください。
- ④ 垂木掛け後付けビードおよび前枠ビード材を取付けてください。
- ⑤ 出隅用垂木掛けカバーの周囲および棟木カバーと垂木カバーの接合部にシーリングをします。その際、C部にコーキング材を充填してください。

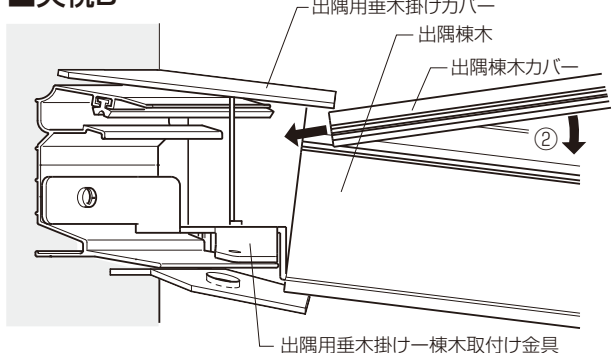
※雨どい、キャップの取付けはテラス本体の取付け説明書を参照してください。

※6尺・7尺はパネルにねじ止めする仕様です。ねじ止め要領はテラス本体の取付け説明書を参照してください。

①※本図は、**■図1-A部**のカバー取付け前を示します。



■矢視B



【断面図】

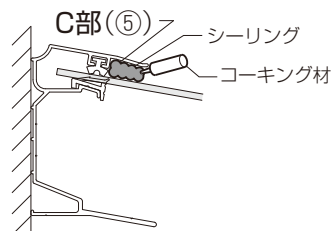
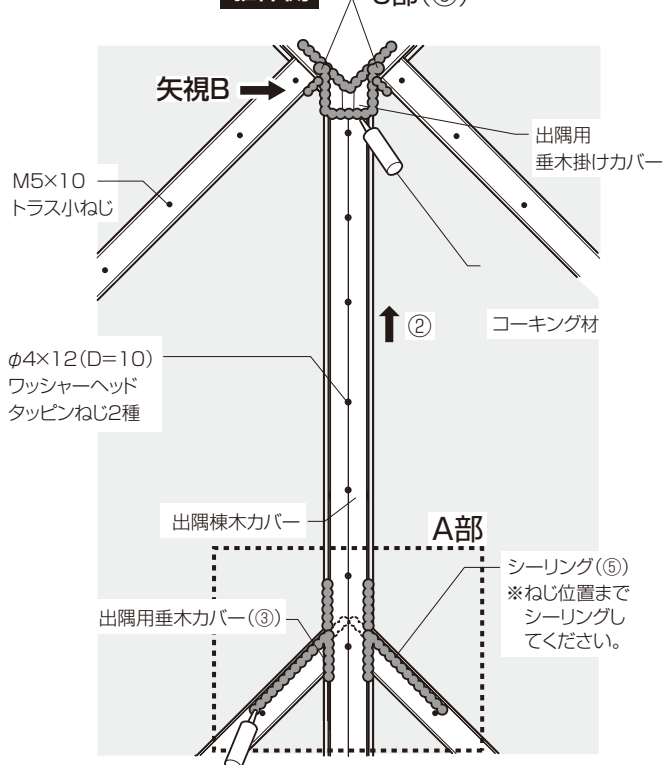


图 1

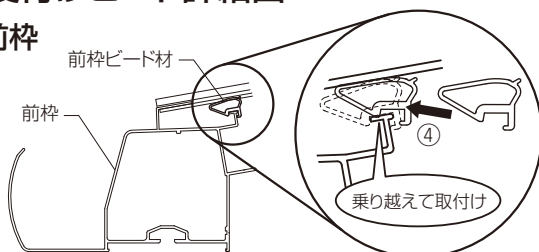
躯体側

- C部(⑤)

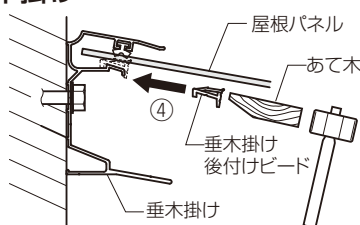


■後付けビード詳細図

●前枠

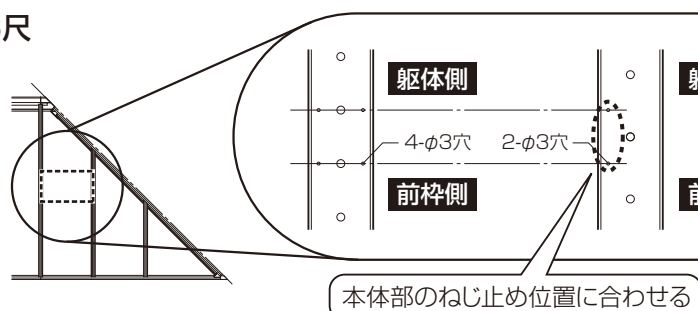


●垂木掛け

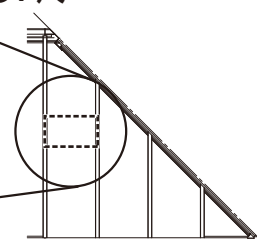


■出隅部パネルねじ止め箇所

●6尺



●7尺

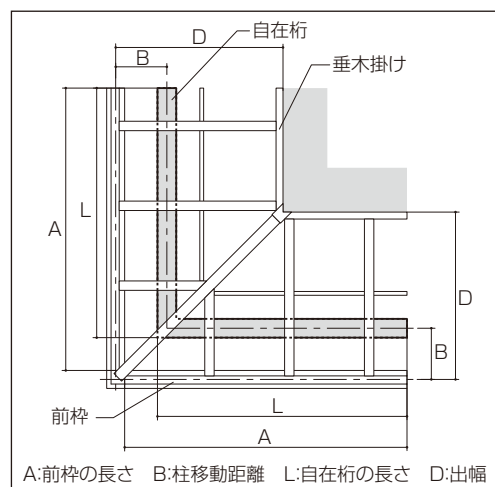


本体部のねじ止め位置に合わせる

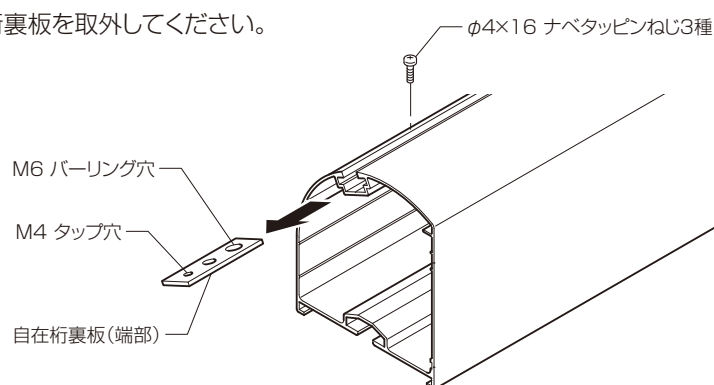
■取付け順序(出隅自在桁納まり)F型屋根

■1自在桁の加工

※自在桁加工の際は左右がありますので、取付ける向きを間違えないで加工してください。



①自在桁裏板を取外してください。



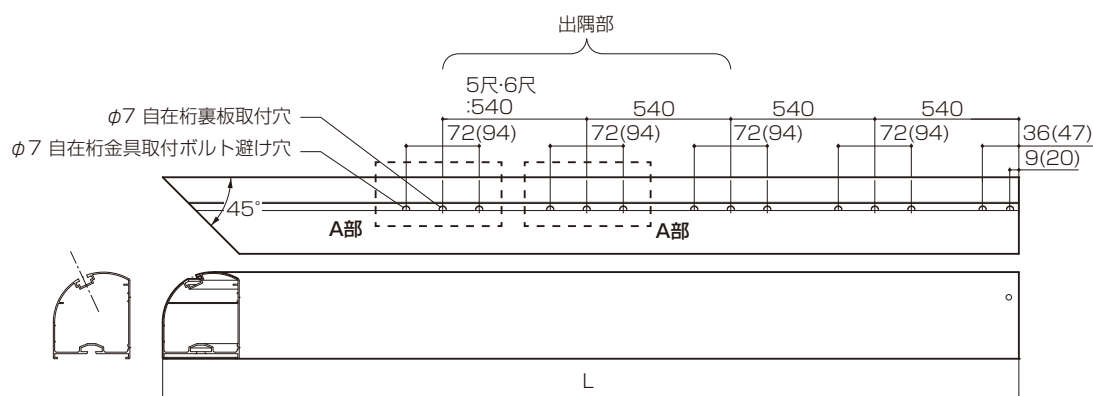
■出隅L寸算出表

単位:mm

	B=150	B=200	B=250	B=300	B=350	B=400	B=450
L	A+74	A+24	A-26	A-76	A-126	A-176	A-226

3尺はB=250まで、5尺はB=300までとなります。

②右記の寸法算出表および加工図にしたがい自在桁を斜め(45°)に切断してください。



※()は1500タイプの場合を示します。

※A部は1500タイプの場合、下記【1500タイプの場合】を参照してください。

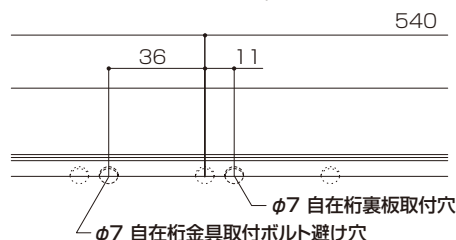
※図は内観右側を示します。

【1500タイプの場合】

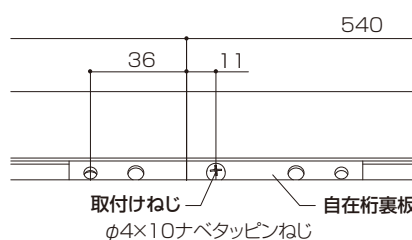
出隅部(A部)の自在桁裏板を外して下図の位置に穴加工し、この位置に合わせて外した自在桁裏板を取付けてください。

A部穴加工詳細図

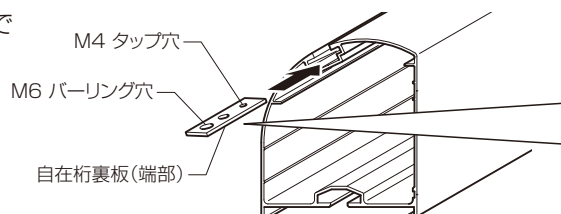
※点線の穴は工場出荷時のφ7加工穴



A部自在桁裏板取付図

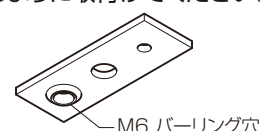


③自在桁裏板(端部)を右図の向きで挿入してください。



ポイント

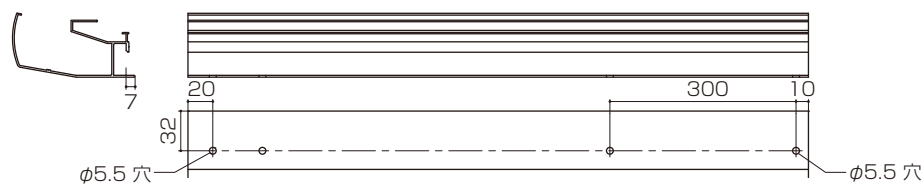
●バーリング穴のどっぴりが下向きになるように取付けてください。



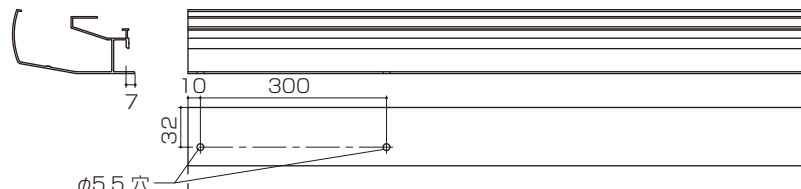
2 自在桁用前枠の加工

【F型屋根】

- ・ 出隅用自在桁用前枠



- ・ 自在桁用前枠



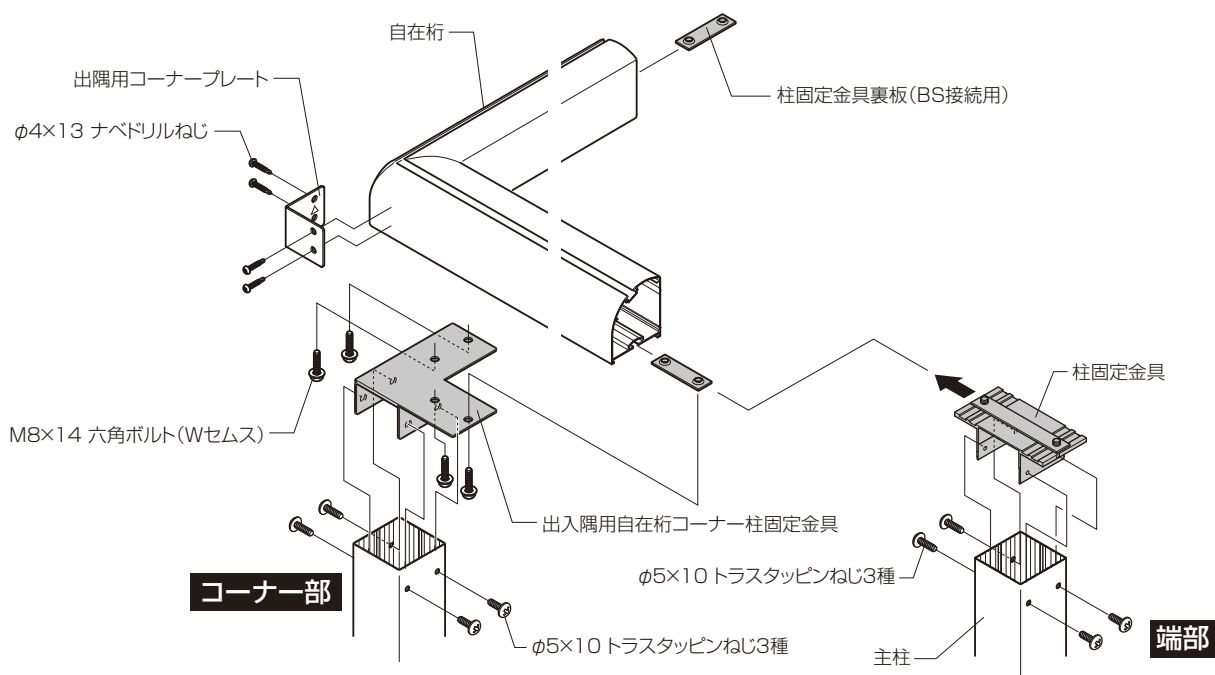
3 出隅用垂木掛けの取付け

- P.9の「1 出隅用垂木掛けの取付け」をご覧ください。

4 自在桁・柱の取付け

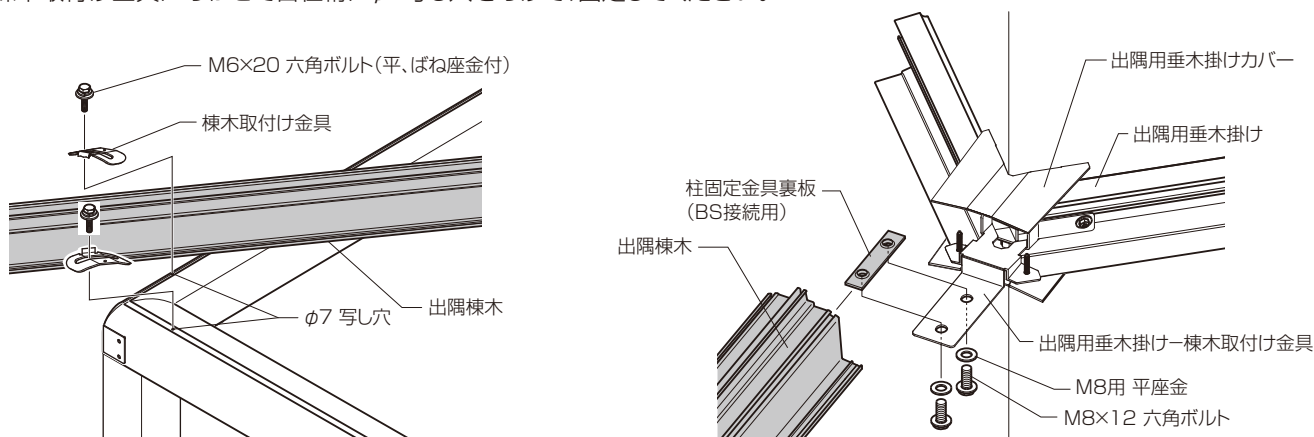
- 柱の位置出しをし、基礎穴を掘ります。

※基礎穴への柱の納まりはテラス本体の取付け説明書を参照してください。



5 棟木の取付け

- 棟木取付け金具にあわせて自在桁にφ7写し穴をあけて、固定してください。

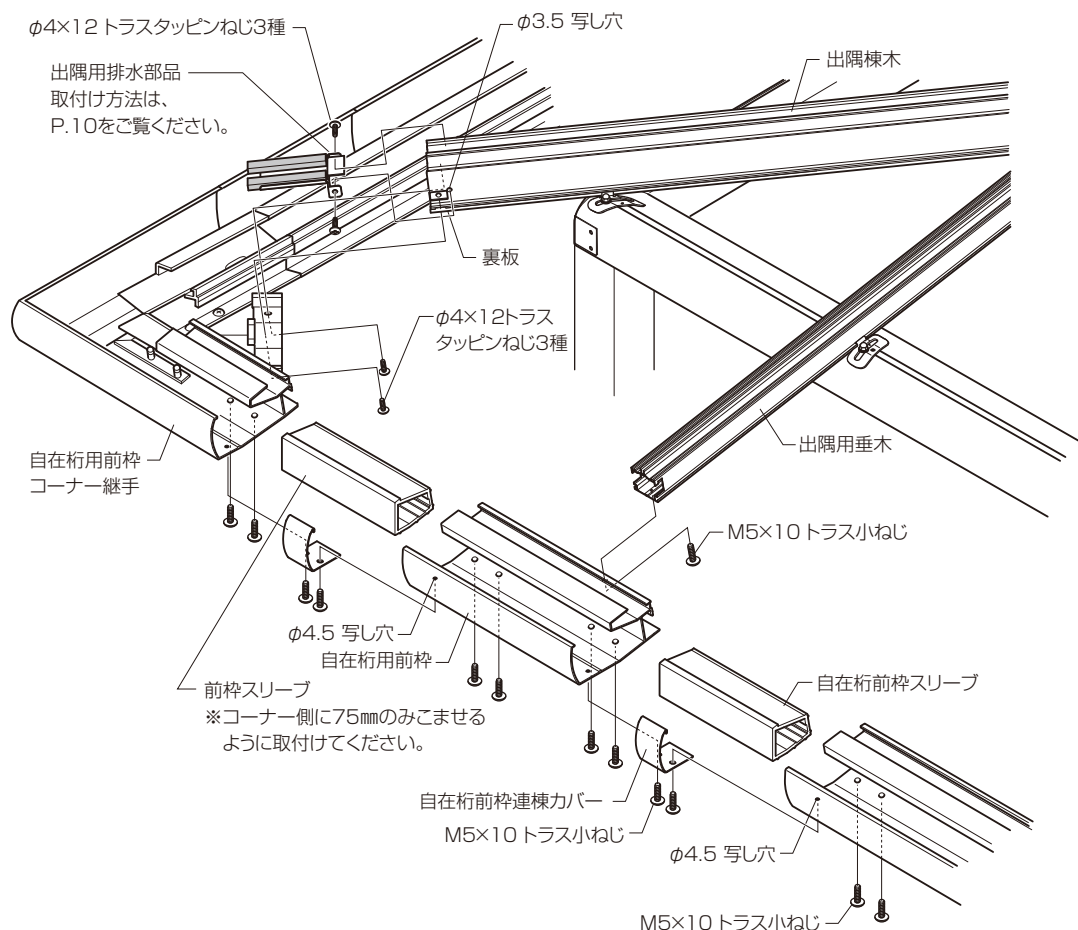


6 垂木掛けの取付け

●P.11の「4 垂木掛けの取付け」をご覧ください。

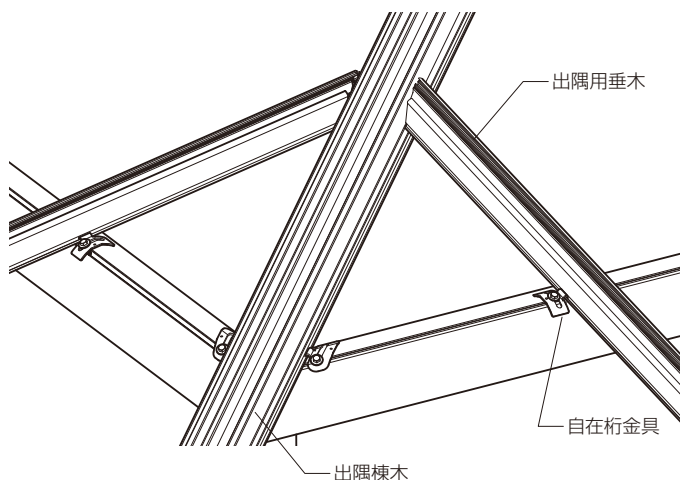
7 前枠・垂木の取付け

※垂木の取付けはP.14の「6 垂木の取付け」をご覧ください。

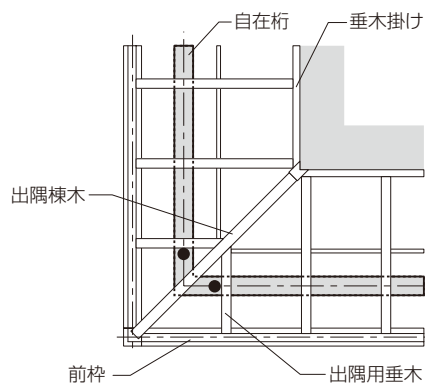


【1500タイプの場合】

出隅用垂木は片側1箇所(出隅棟木側)を自在桁金具で固定してください。



●：自在桁金具(出隅部)

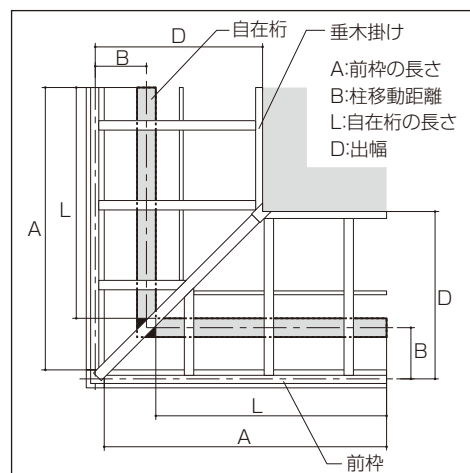


8 屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付け

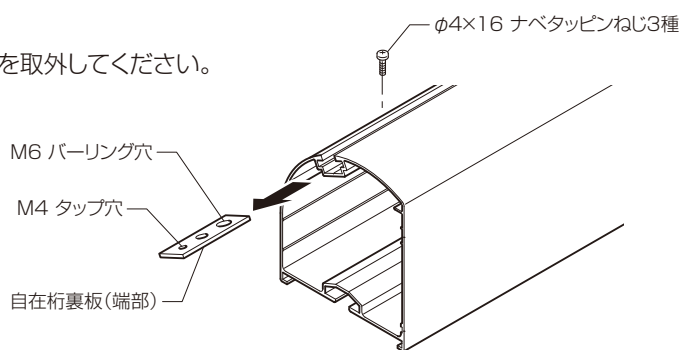
※屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付けはP.15の「7 屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付け」をご覧ください。

■取付け順序(出隅自在桁納まり)R型屋根

■1自在桁の加工



①自在桁裏板を取外してください。



②下記の寸法算出表および加工図にしたがい自在桁を加工してください。

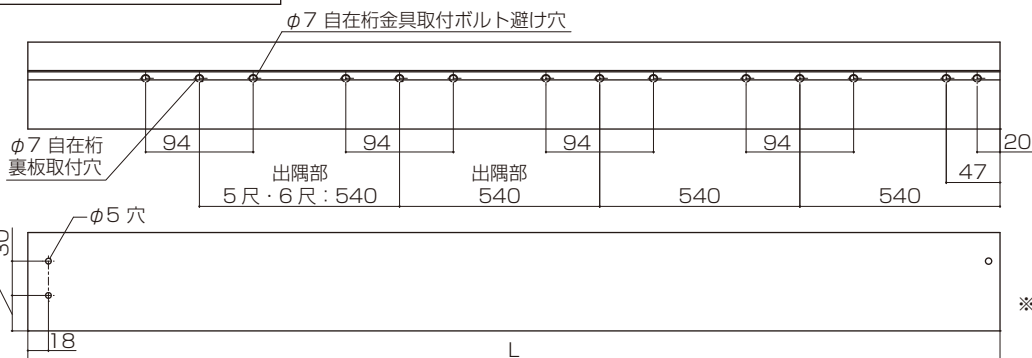
■出隅L寸算出表

単位:mm

	B=150	B=200	B=250	B=300	B=350	B=400	B=450
L	A-18.5	A-68.5	A-118.5	A-168.5	A-218.5	A-268.5	A-318.5

・自在桁

自在桁A: 31
自在桁B: 76
自在桁C: 51

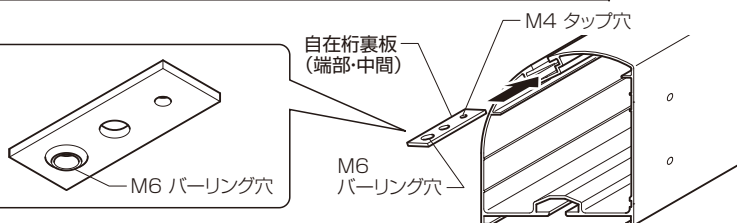


※図は内観右側を示します。

③自在桁裏板(端部)を右図の向きで挿入してください。

ポイント

●バーリング穴の
でっぱりが下向きに
なるように取付けて
ください。



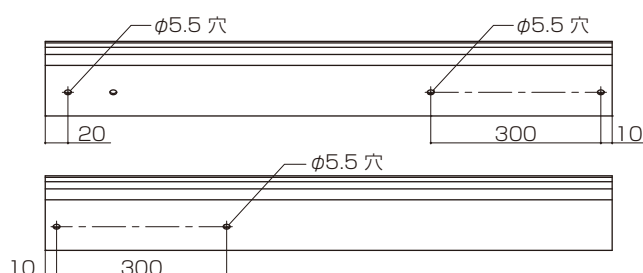
■2自在桁用前枠の加工・組立

【R型屋根】

・出隅用
自在桁用前枠



・自在桁用前枠



■3出隅用垂木掛けの取付け

●P.9の「1出隅用垂木掛けの取付け」をご覧ください。

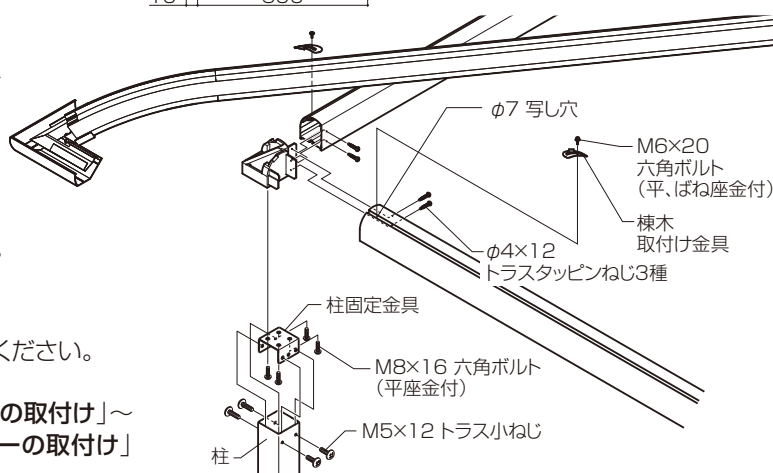
■4自在桁一柱・棟木の取付け

●棟木取付け金具にあわせて自在桁にφ7写し穴をあけて、固定してください。

■5垂木掛けの取付け

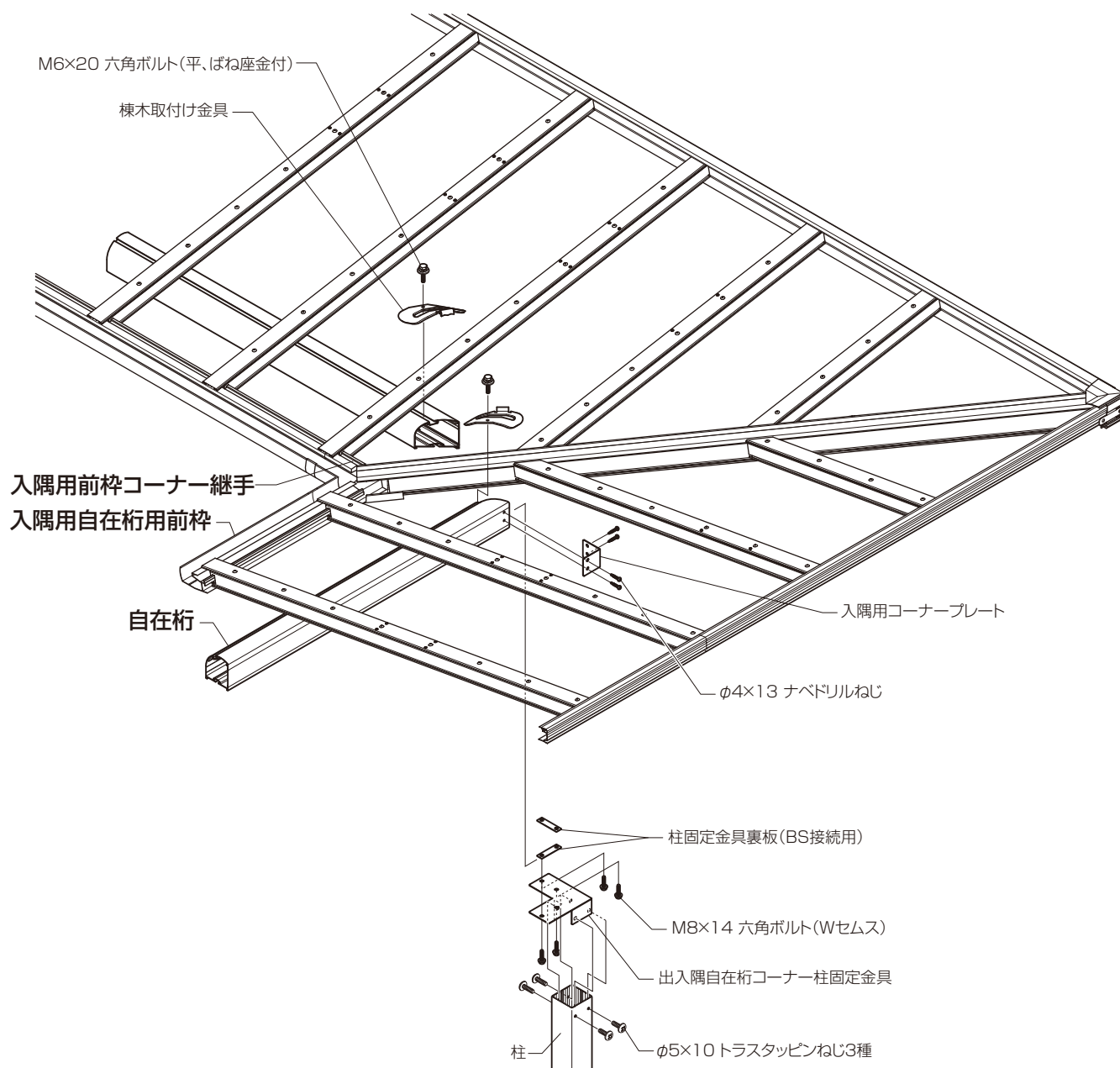
●P.11の「4垂木掛けの取付け」をご覧ください。

※以降の手順については、P.14「6垂木の取付け」～「7屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付け」と同様に行ってください。



●入隅自在桁納まり

※図はF型屋根の納まり例を示します。



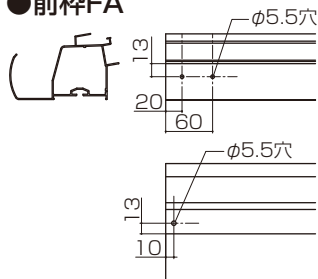
■部材の加工

【3尺～6尺の場合】

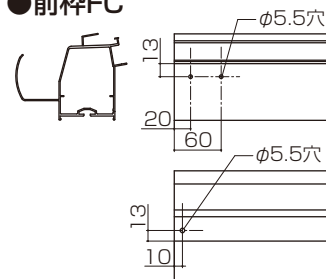
※図は内観右用です。左用は図と左右対称の加工になります。

【F型屋根】

●前枠FA

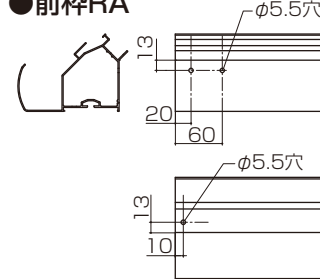


●前枠FC

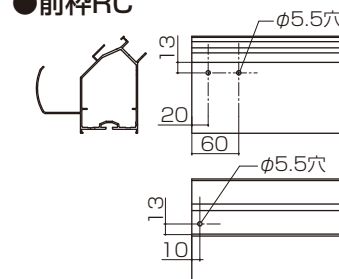


【R型屋根】

●前枠RA



●前枠RC



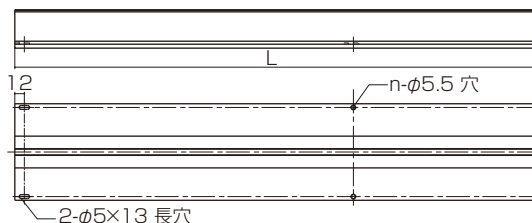
【F型屋根7尺～9尺の場合】

●入隅棟木



●L寸法

出幅7尺: 2762.5
出幅8尺: 3190
出幅9尺: 3617.5



7尺用 n=6

769.5	769.5	678.5
2762.5		

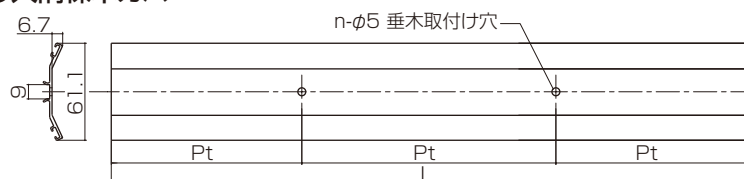
8尺用 n=8

769.5	769.5	769.5	336.5
3190			

9尺用 n=8

769.5	769.5	769.5	764
3617.5			

●入隅棟木カバー



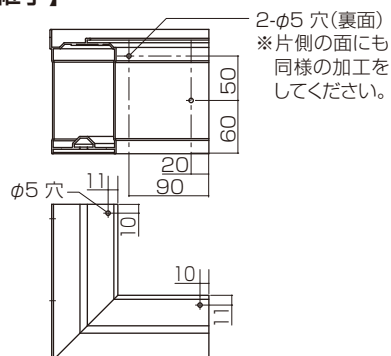
●L寸法

7尺:2922、8尺:3349.5、9尺:3777

※棟木取付け穴(Pt)は $100 \leq Pt \leq 240$ になるように均等に振分けてください。

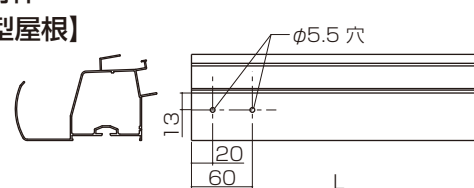
●補強桁B

【補強桁コーナー継手】



●前枠

【F型屋根】



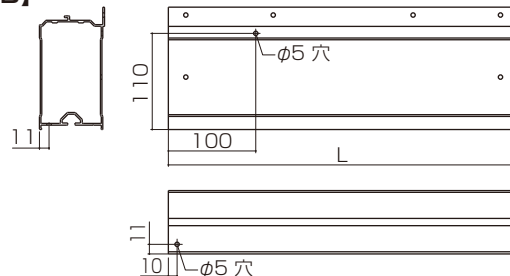
●L寸法

7～9尺+0.5間:1080、7～9尺+1.0間:2160

7～9尺+1000:1620、7～9尺+2000:2700

※図は内観右用の加工を示します。左用は図と左右対称です。

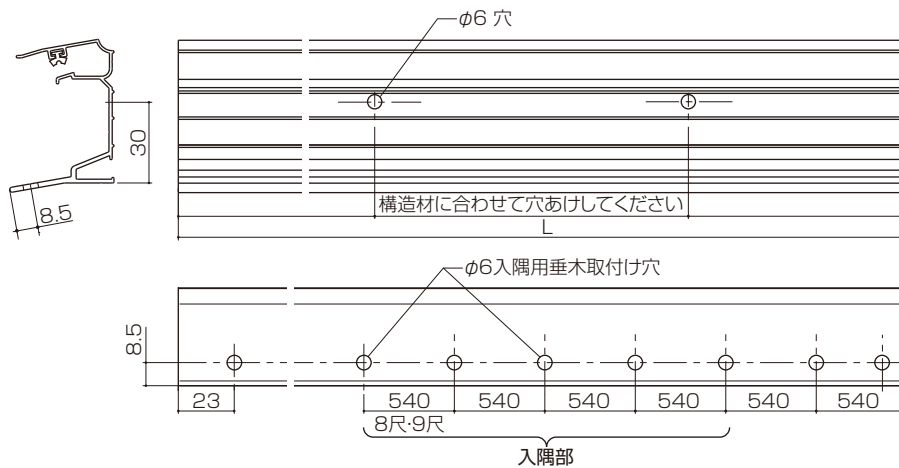
【補強桁B】



●L寸法=前枠Lと同寸法

※図は内観右用を示します。左用は図と左右対称です。

●垂木掛けB

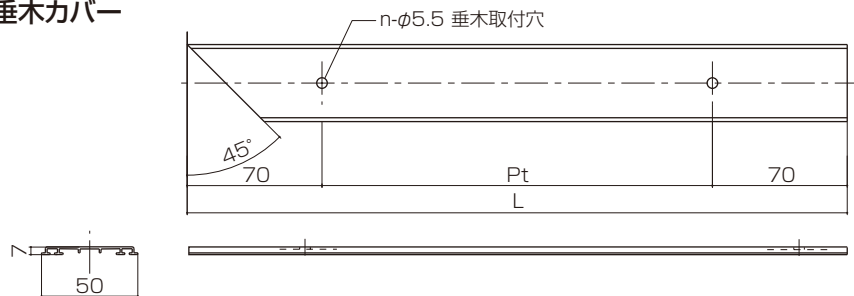


●L寸法

7尺+0.5間:	3258.5
8尺+0.5間:	3558.5
9尺+0.5間:	3858.5
7尺+1.0間:	4338.5
8尺+1.0間:	4638.5
9尺+1.0間:	4938.5
7尺+1000:	3798.5
8尺+1000:	4098.5
9尺+1000:	4398.5
7尺+2000:	4878.5
8尺+2000:	5178.5
9尺+2000:	5478.5

※図は内観右用を示します。左用は図と左右対称です。

●中間垂木カバー



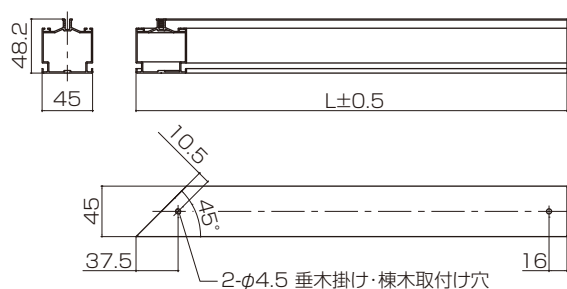
※図は内観右用を示します。左用は図と左右対称です。

※垂木取付け穴(Pt)は $Pt \leq 240$ になるように均等に振分けてください。

●L寸法=垂木L+10

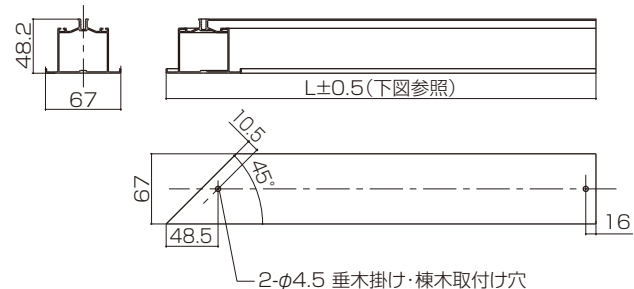
●中間垂木

【7尺用】

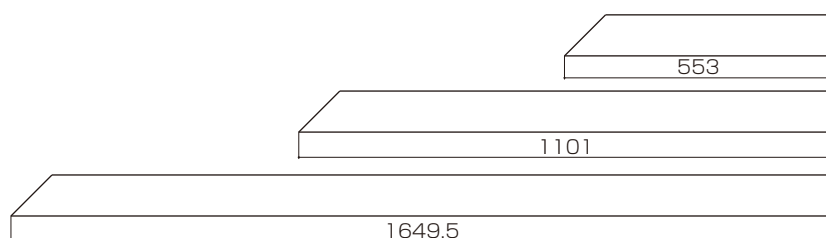


※図は内観右用を示します。左用は図と左右対称になります。

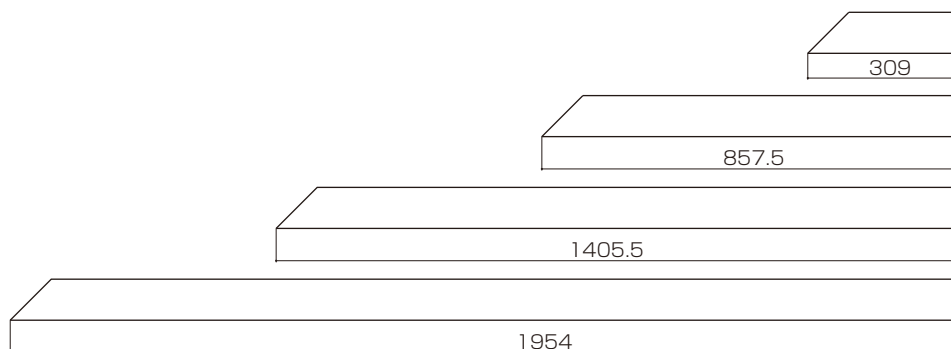
【8・9尺用】



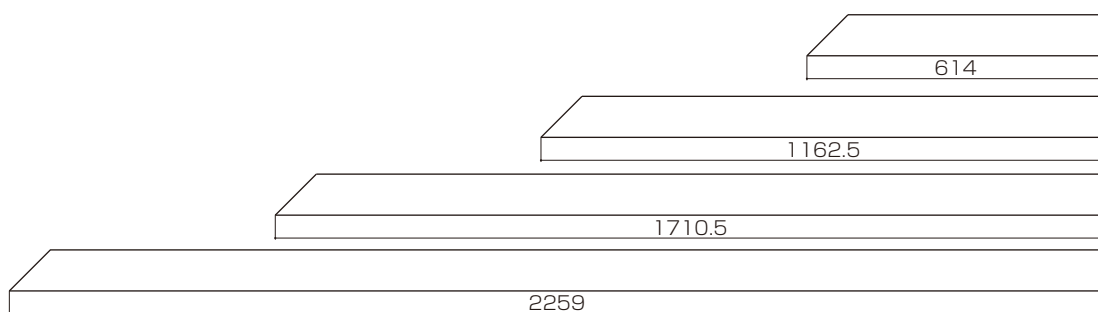
【7尺用】



【8尺用】

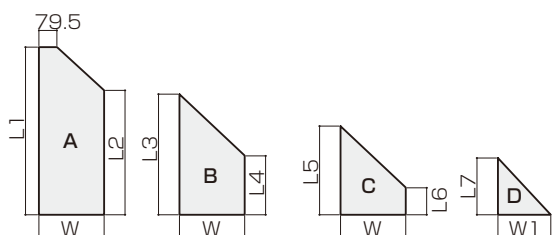


【9尺用】

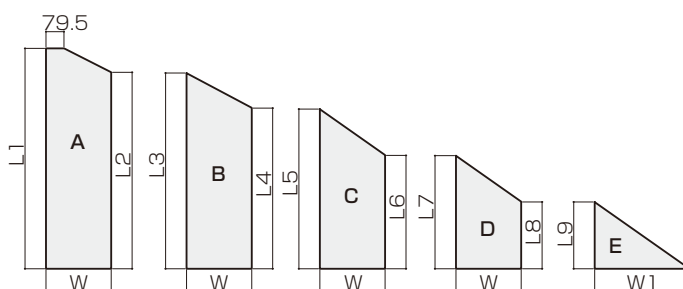


●屋根パネル

【7尺】



【8尺・9尺】



	A		B		C		D		E		F		W	W1
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	-	-	-		
7尺	2111.5	1692	1679.5	1143	1130	594	585	-	-	-	-	-	527	575
8尺	2416	1996.5	1984	1447	1434.5	898	885	349	341	-	-	-	527	335
9尺	2720.5	2300.5	2288.5	1751	1739	1202	1189.5	654	646	-	-	-	527	635

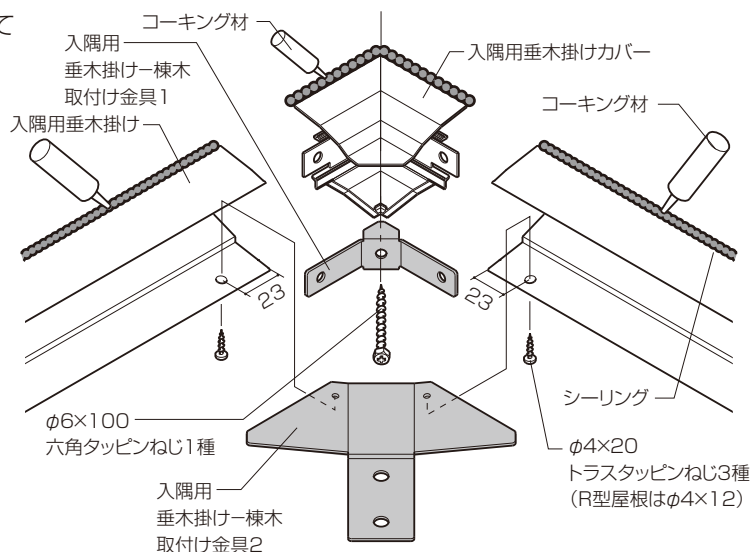
■取付け順序(入隅納まり)

※F型屋根7～9尺は組立て前にP.22～P.24を参照して部材の加工を行ってください。

■1入隅用垂木掛けの取付け

①位置を合わせて、垂木掛けカバー・入隅用垂木掛け一棟木取付け金具1・入隅用垂木掛けを取付けます。

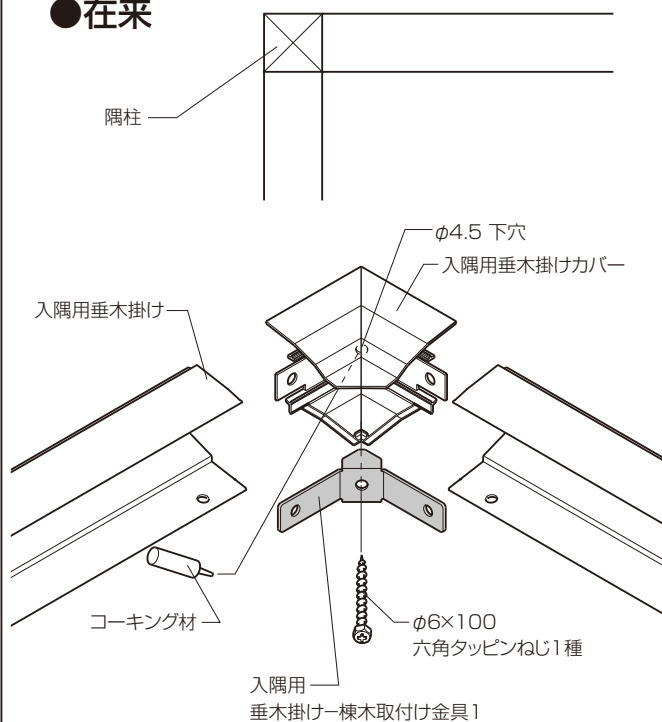
※入隅用の垂木掛けは左右があります。左図のように端部から23mmのところにある側を、入隅コーナー部に向けて取付けてください。



②入隅用垂木掛けに、入隅用垂木掛け一棟木取付け金具2を固定してください。

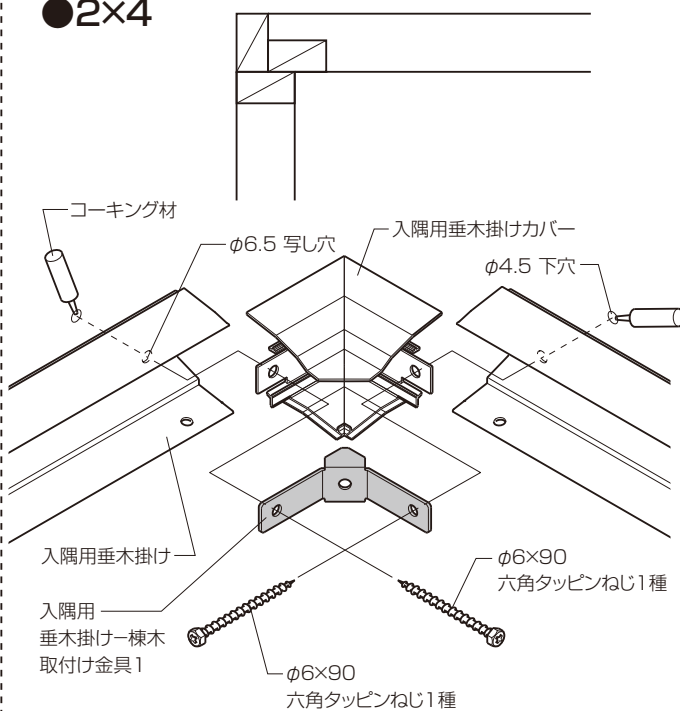
※下記事項に注意して躯体へ確実に取付けてください。

●在来



※垂木掛けを隅部から近い躯体に必ず固定してください。

●2×4



※垂木掛けを入隅用垂木掛けカバーに差込んでタッピンねじで固定してください。

■2柱の位置決め

●寸法図より、柱の位置出しをし、基礎穴を掘ります。

※基礎穴への柱の納まりは、テラス本体の取付け説明書を参照してください。

3 入隅棟木・コーナー柱の取付け

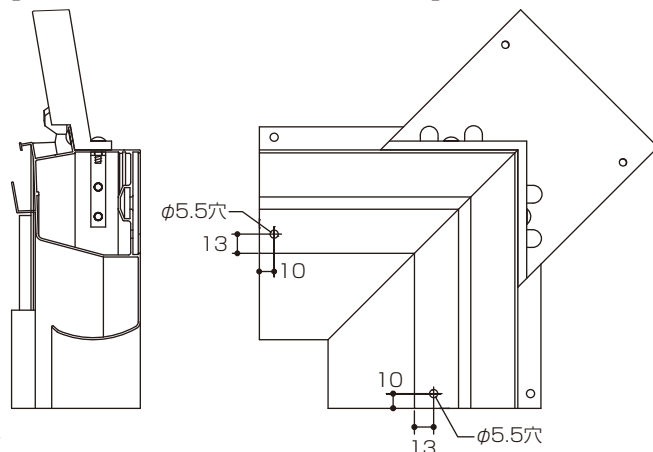
①入隅用前枠コーナー継手に穴加工してください。

前枠C用コーナー継手の場合も同様に加工してください。

※図はF型屋根用コーナー継手です。

R型屋根用コーナー継手も同様の加工をしてください。

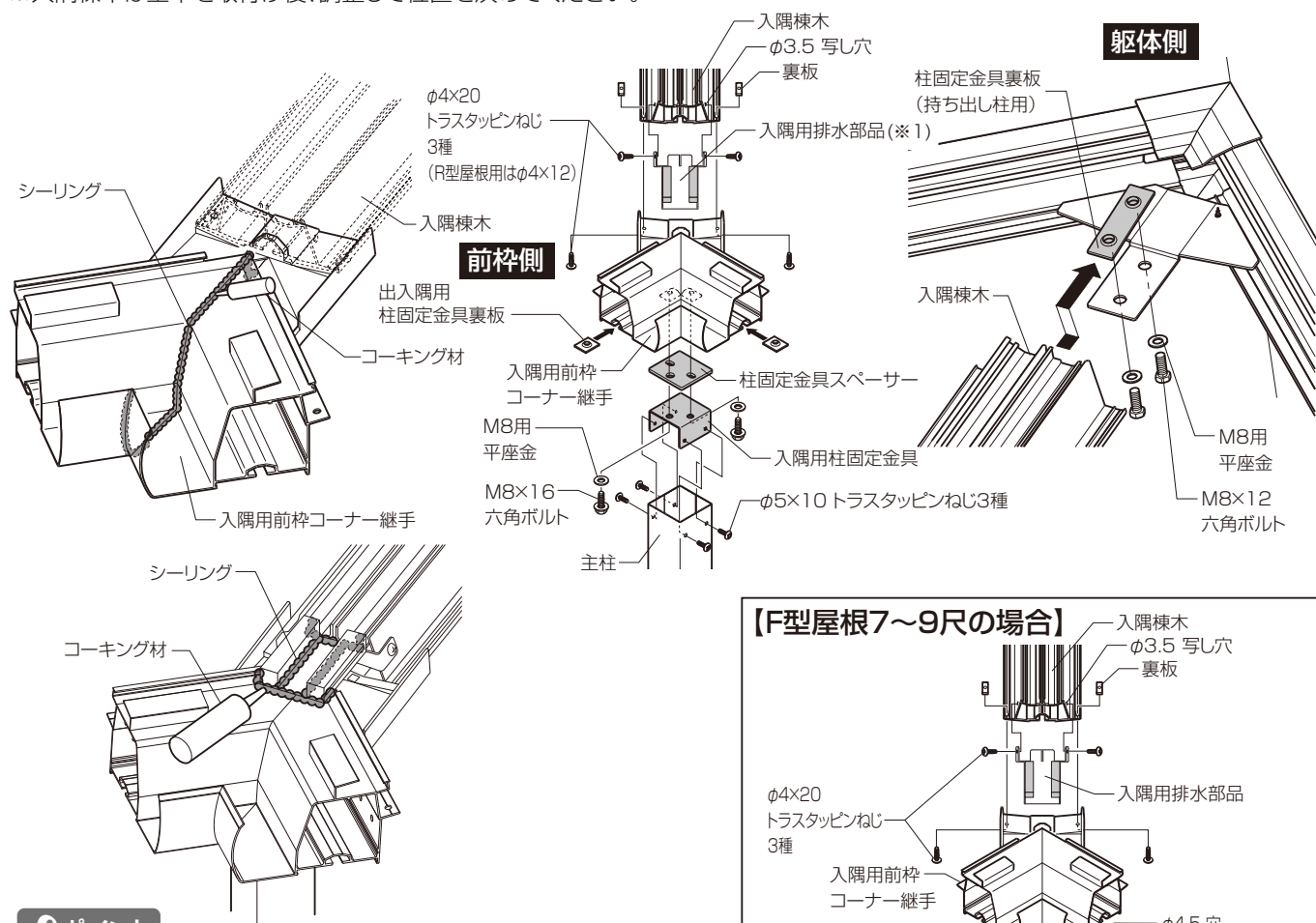
【入隅用前枠コーナー継手加工図】



②入隅用前枠コーナー継手の図のところにシーリングしてください。

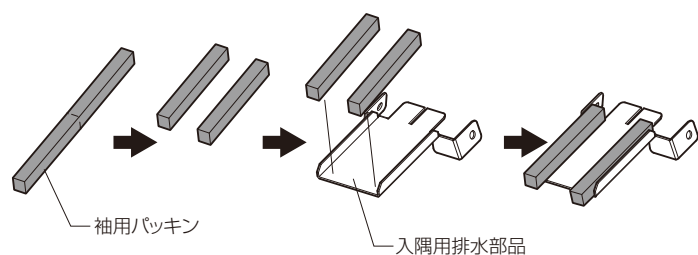
※図はF型屋根用です。R型屋根用も同様に行ってください。

※入隅棟木は垂木を取付け後、調整して位置を決めてください。

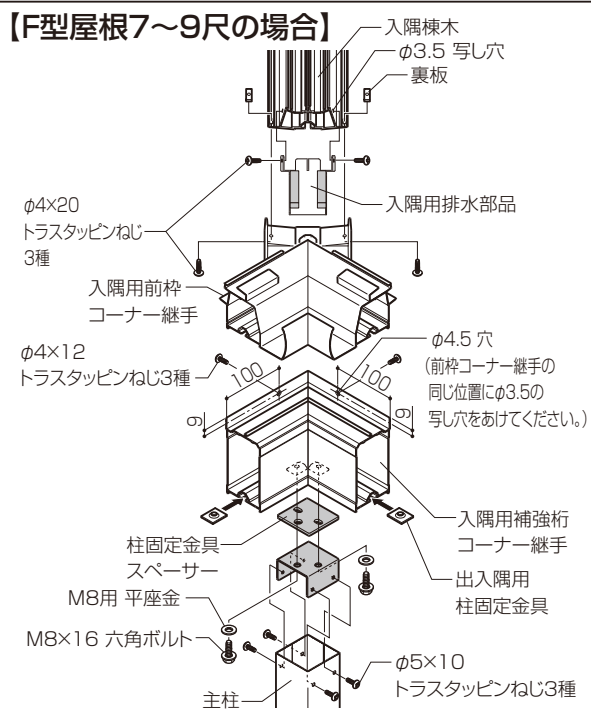


ポイント

※1 袖用パッキンを半分に切断して入隅用排水部品に取付けてください。

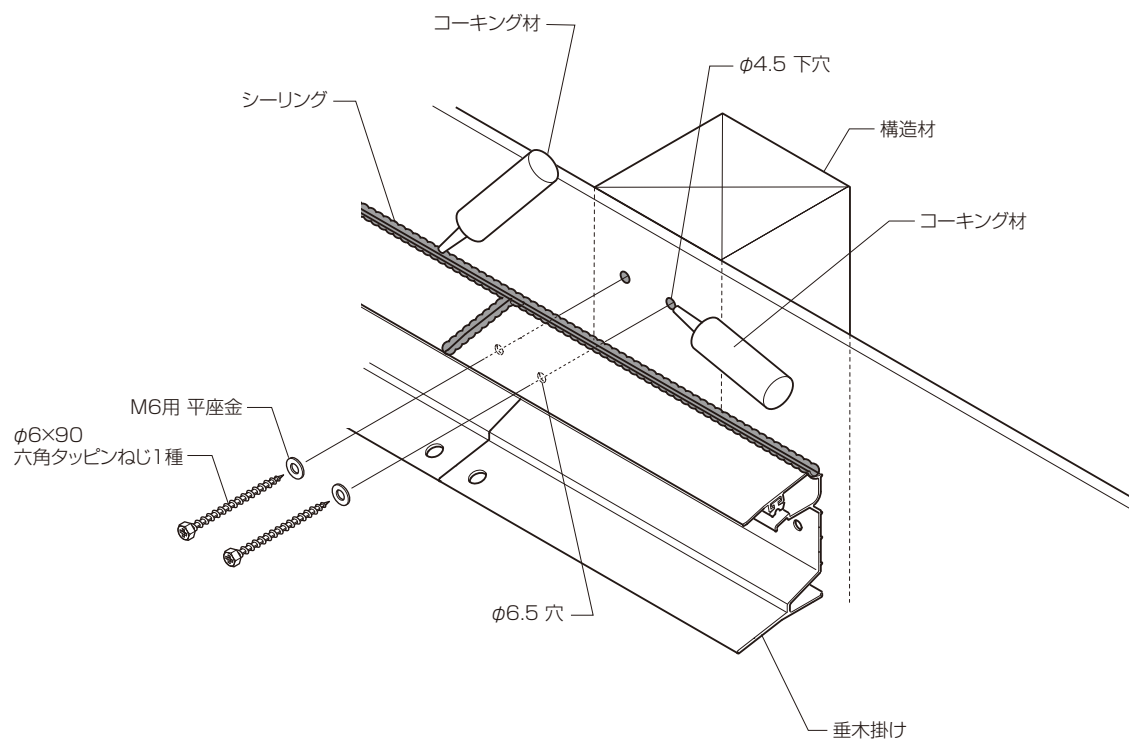


【F型屋根7～9尺の場合】



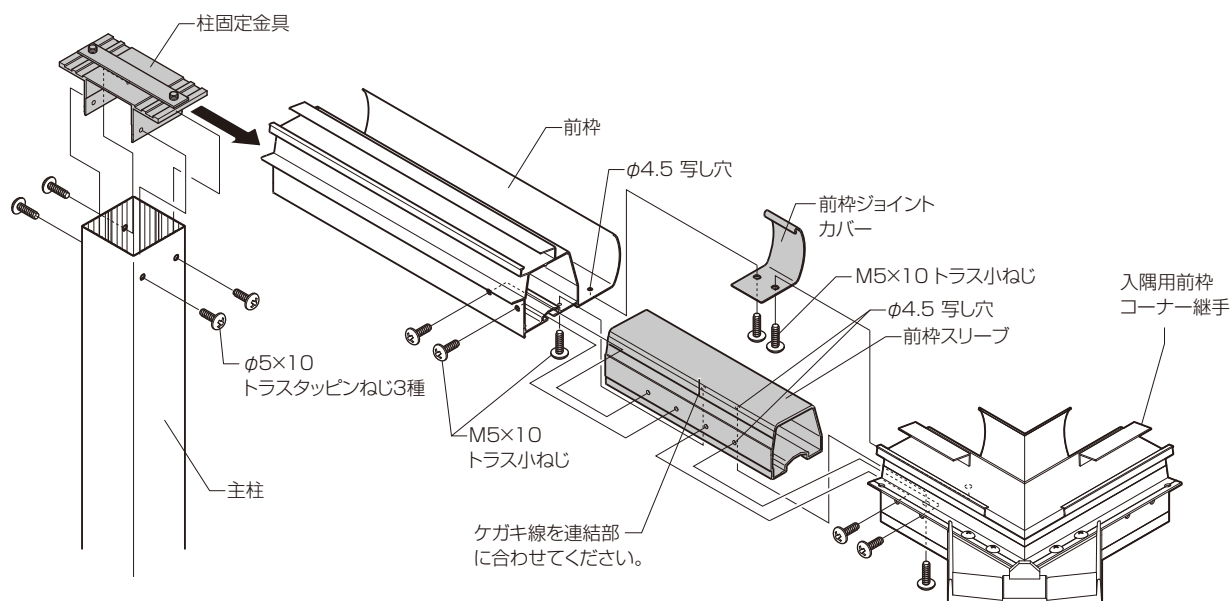
4 垂木掛けの取付け

●垂木掛けの躯体取付け穴($\phi 6.5$)を柱、間柱などの躯体構造位置に合わせてあけた後、取付けてください。



5 前枠・柱の取付け

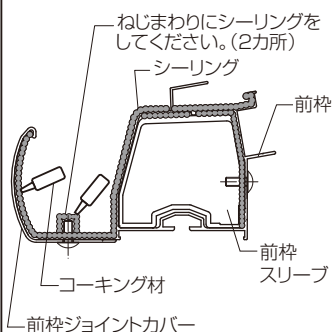
※図はF型屋根を示します。



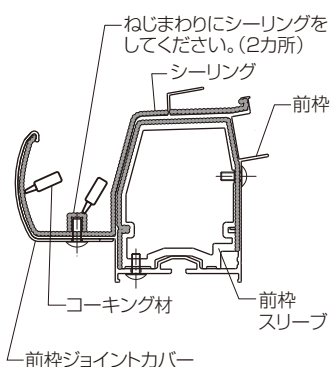
■ジョイント部シーリング箇所

【F型屋根】

・前枠FA

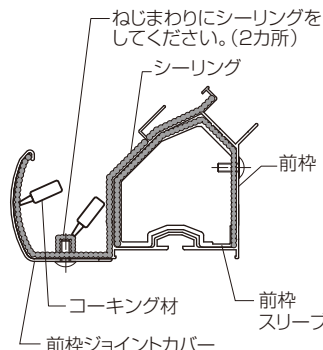


・前枠FB・FC

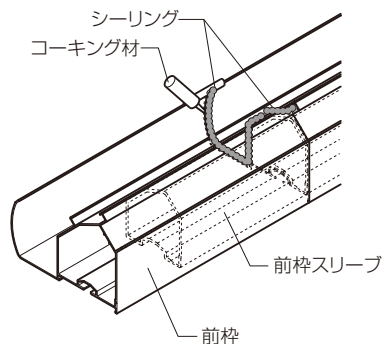
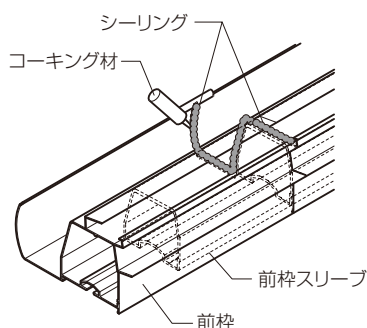
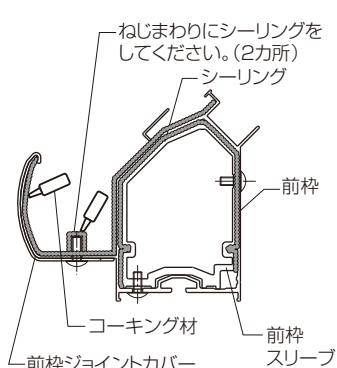


【R型屋根】

・前枠RA



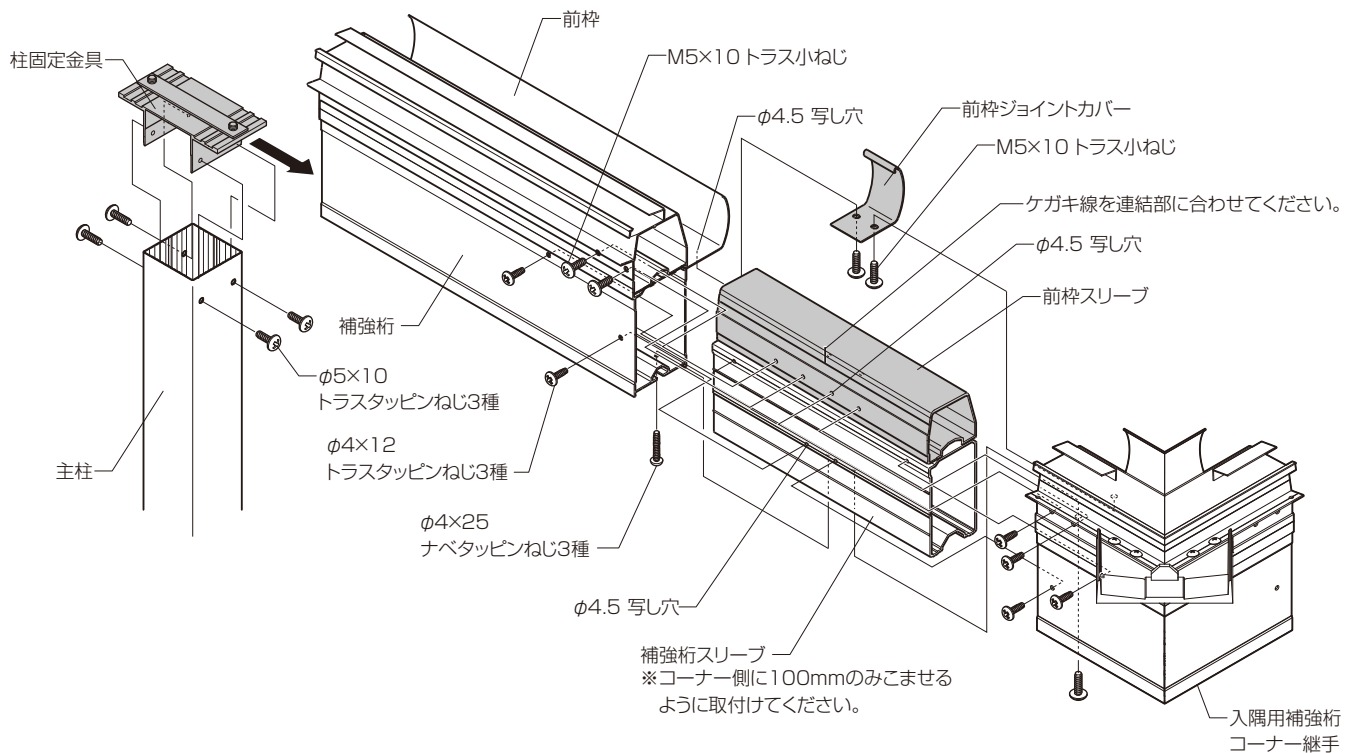
・前枠RB・RC



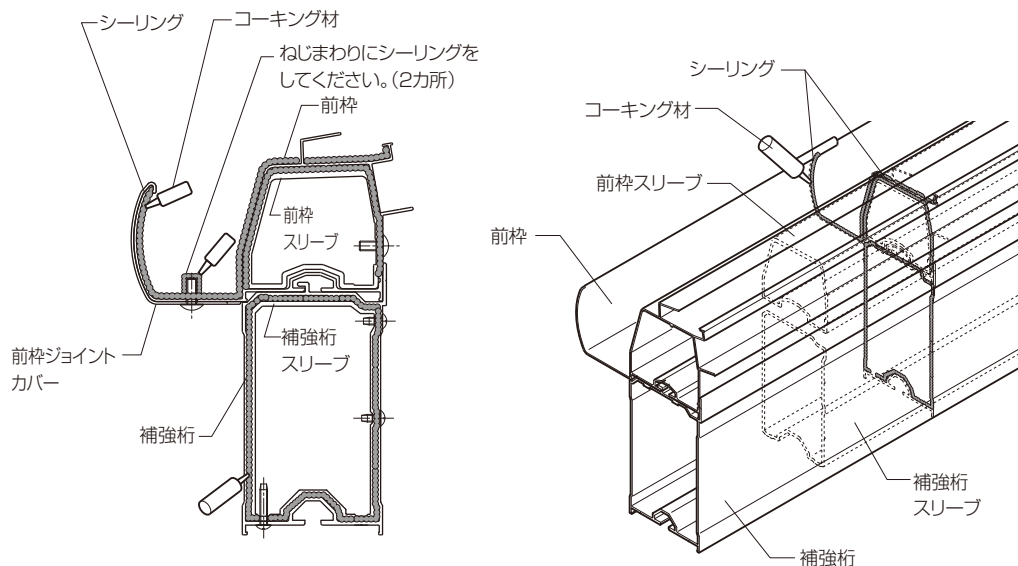
🔑ポイント

- 積雪耐荷重に違いがありますので、製品が900タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「900タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前枠に「900タイプ」のブランドラベルが張られている場合は、張替えは不要です。

【F型屋根7尺～9尺の場合】



■ジョイント部シーリング箇所 【F型屋根】



ポイント

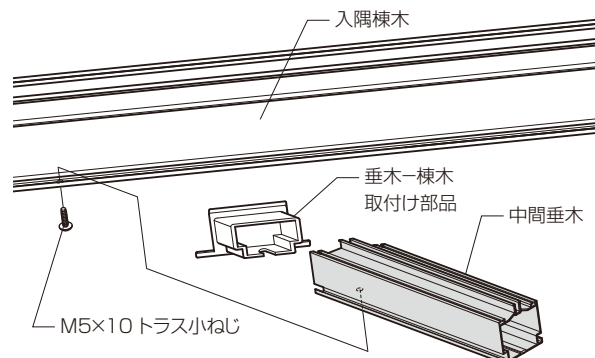
- 積雪耐荷重に違いがありますので、製品が900タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「900タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前枠に「900タイプ」のブランドラベルが張られている場合は、張替えは不要です。

6 中間垂木の取付け

※中間垂木、端部垂木はテラス本体の取付け説明書を参照してください。

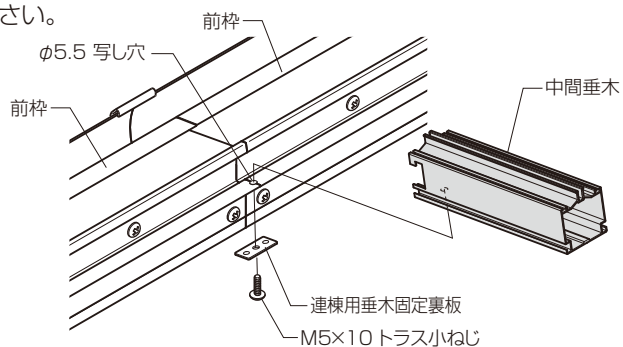
●入隅用垂木の斜めに加工されている端部に垂木-棟木取付け部品を差し込み入隅棟木に固定します。

●中間垂木の取付け



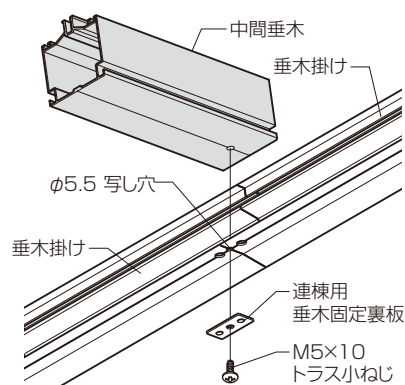
●中間垂木の取付け(前枠側)

●裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。



●中間垂木の取付け(垂木掛け側)

●裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。



7 屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付け

※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。

※取付け作業後、養生シートをはがしてください。

① 躯体側の屋根パネルを均等に取付け、屋根パネルにコーキング材を乗せてください。(右図参照)

② 棟木カバーを入隅用垂木掛けカバーの下にもぐり込ませて、①のコーキング材がずれないようにねじ止めます。(矢視B参照)

③ 入隅用垂木カバーの穴にコーキング材を充てんしてからねじ止めてください。

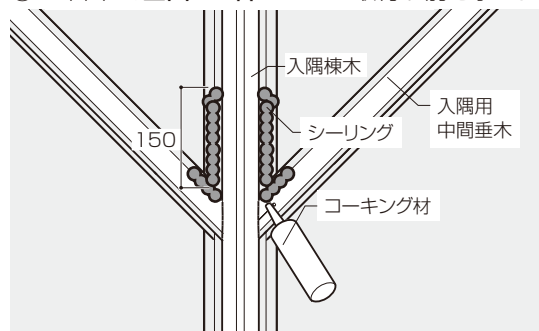
④ 垂木掛け後付けビードおよび前枠ビード材を取付けてください。

⑤ 入隅用垂木掛けカバーの周囲および棟木カバーと垂木カバーの接合部にシーリングをします。その際、C部にコーキング材を充てんしてください。

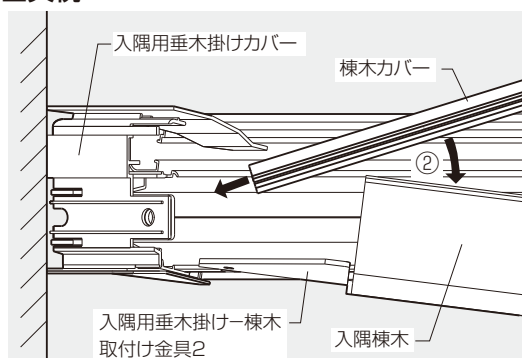
※雨どい、キャップの取付けはテラス本体の取付け説明書を参照してください。

※6尺・7尺はパネルにねじ止める仕様です。ねじ止め要領はテラス本体の取付け説明書を参照してください。

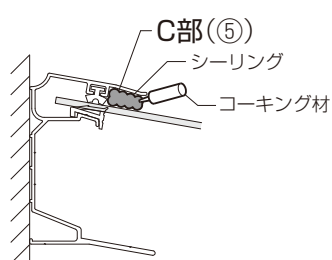
① ※本図は、■図1-A部のカバー取付け前を示します。



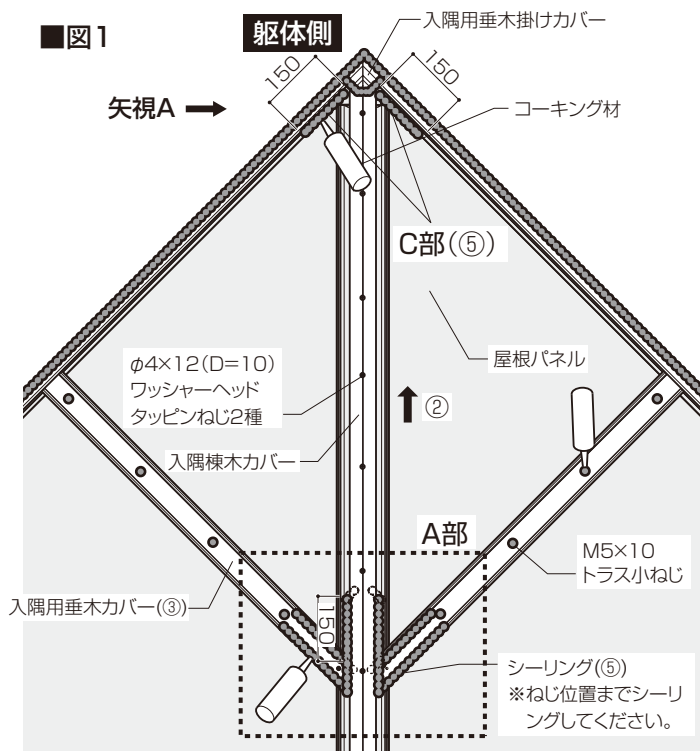
■矢視A



【断面図】

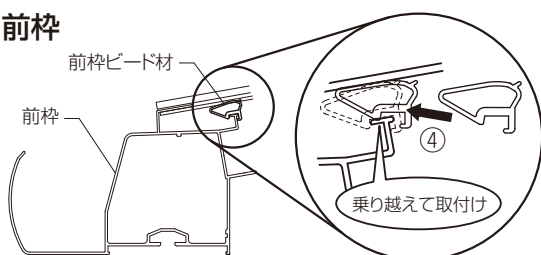


■図1

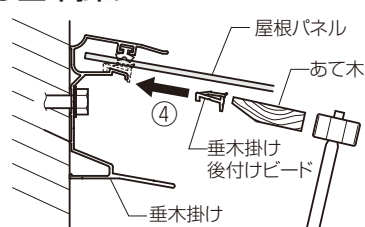


■後付けビード詳細図

●前枠

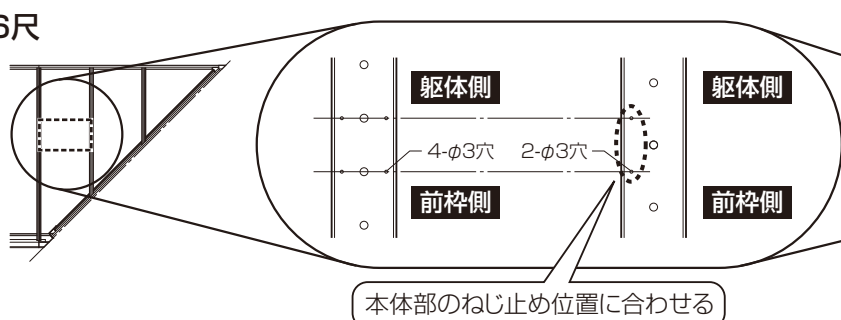


●垂木掛け

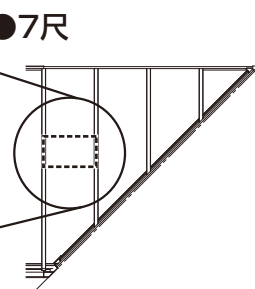


■入隅部パネルねじ止め箇所

●6尺



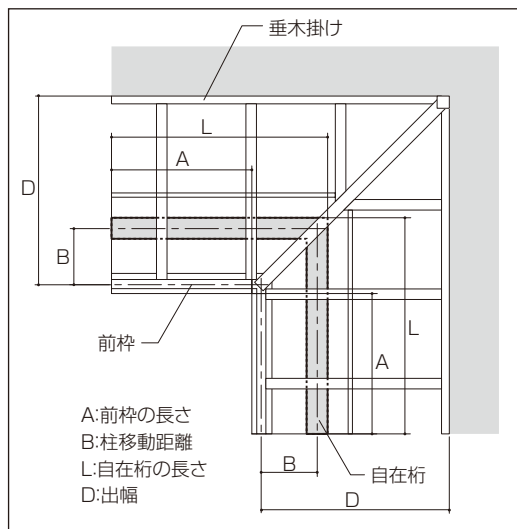
●7尺



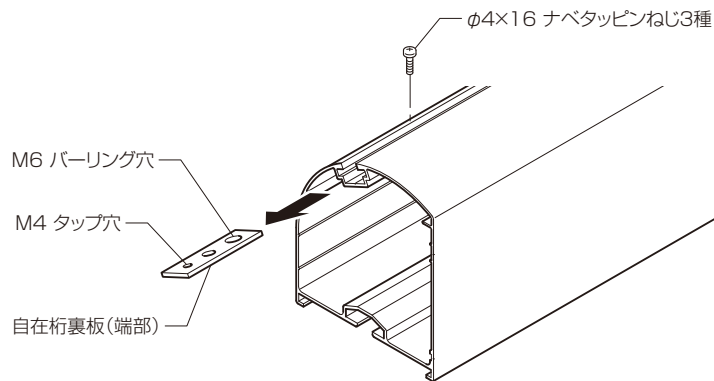
■取付け順序(入隅自在桁納まり)

1 自在桁の加工

※自在桁加工の際は左右がありますので、取付ける向きを間違えないで加工してください。



①自在桁裏板を取外してください。



②入隅L寸算出表および加工図にしたがい自在桁を斜め(45°)に切断してください。

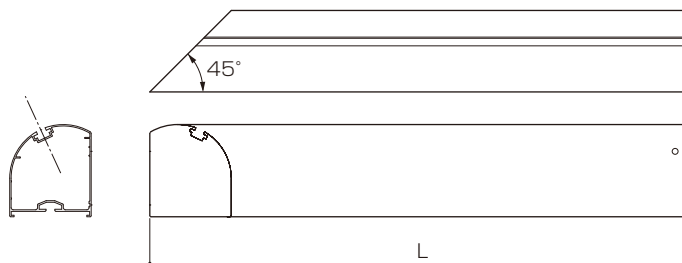
※【R型屋根で自在桁移動幅が150～300の場合】は次ページを参照してください。

■入隅L寸算出表

単位:mm

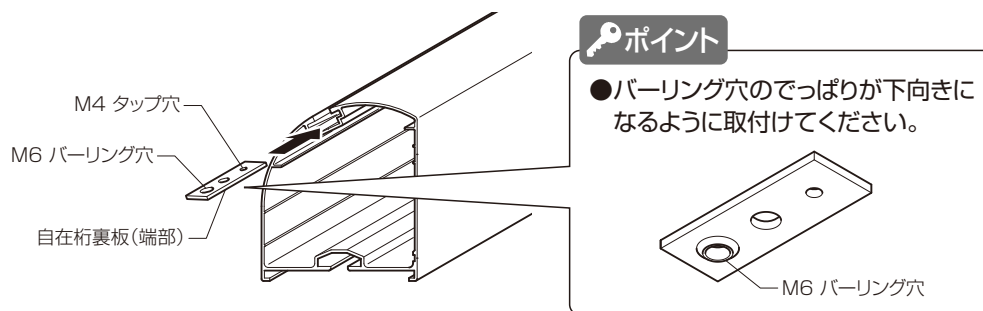
	B=150	B=200	B=250	B=300	B=350	B=400
L	A+327	A+377	A+427	A+477	A+527	A+577

■入隅自在桁加工図



※図は内観右側を示します。

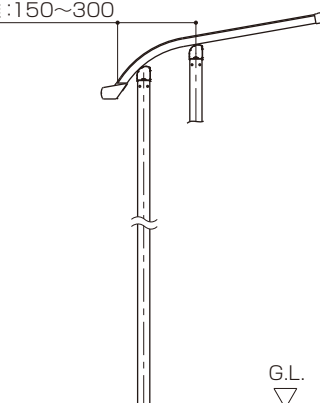
③自在桁裏板(端部)を下図の向きで挿入してください。



【R型屋根で自在桁移動幅が150～300の場合】

②入隅自在桁加工寸法算出表および加工図にしたがい自在桁コーナー部を切り欠いてください。

柱移動距離：150～300



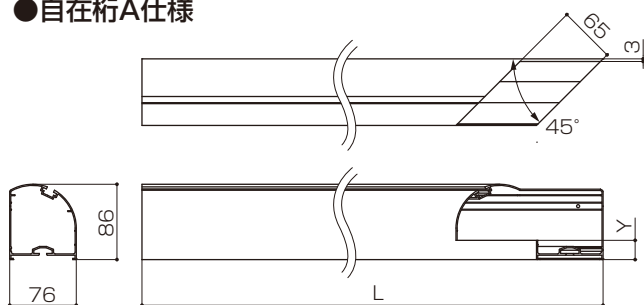
■入隅自在桁加工寸法算出表

単位:mm

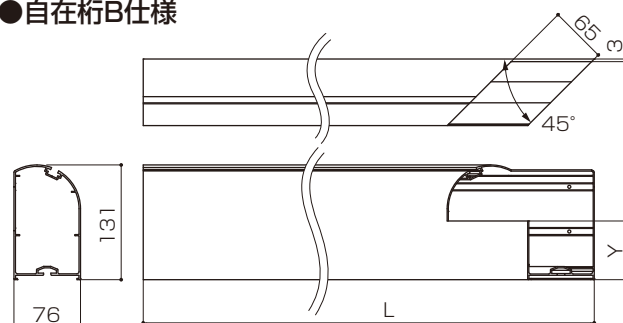
		B=150	B=200	B=250	B=300
L		A+327	A+377	A+427	A+477
Y	自在桁A	22	34	45	57
	自在桁B	67	79	90	102
	自在桁C	92	104	115	127

■入隅自在桁加工図

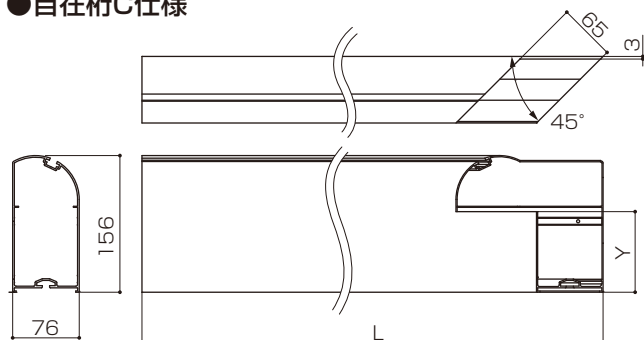
●自在桁A仕様



●自在桁B仕様

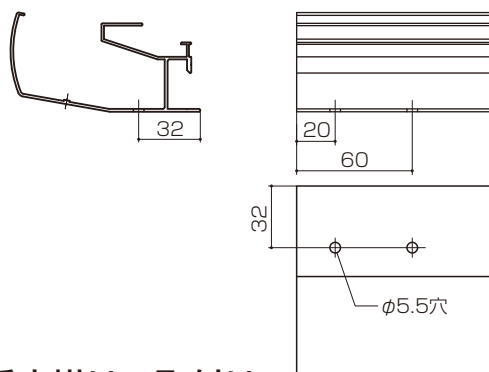


●自在桁C仕様

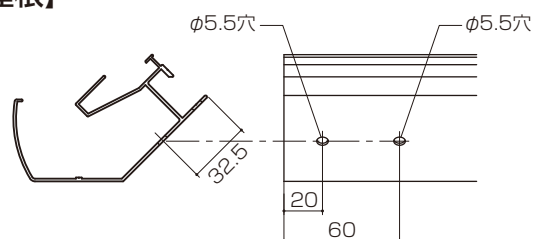


2 自在桁用前枠の加工

【F型屋根】



【R型屋根】



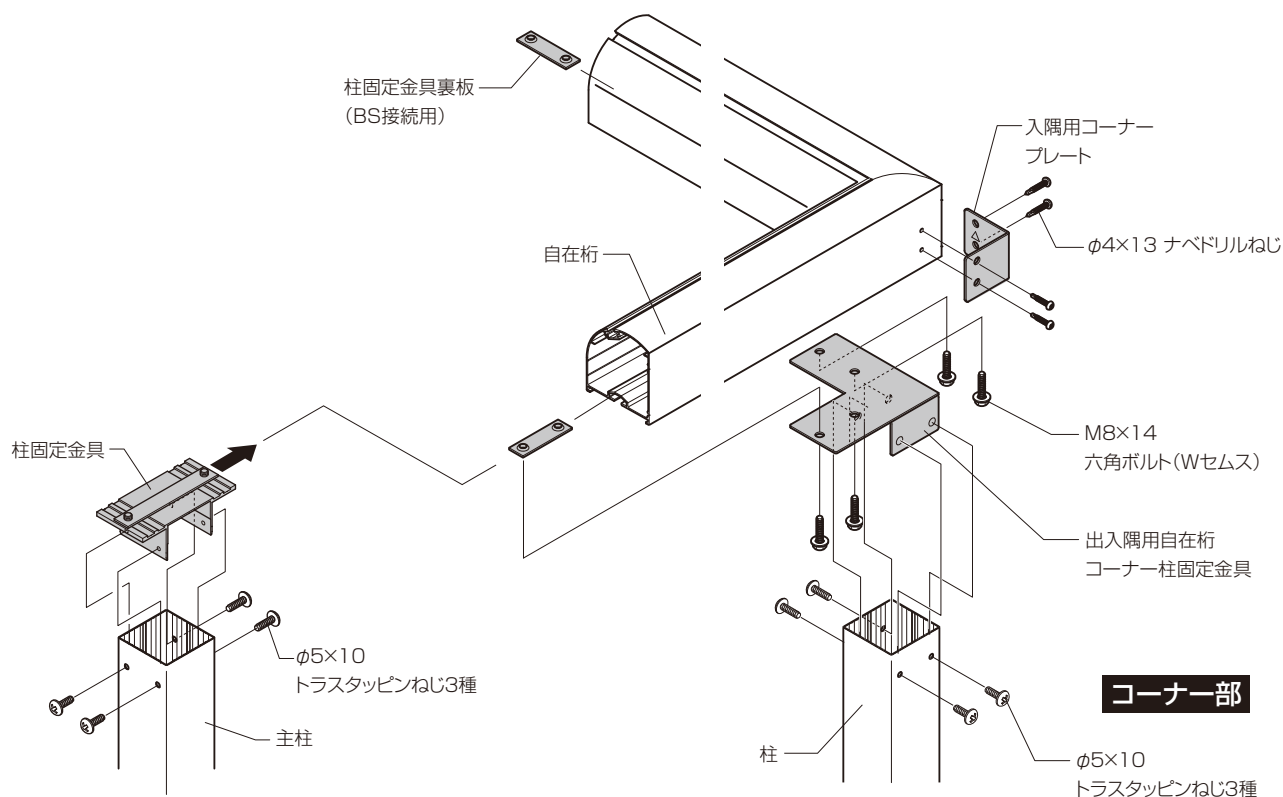
3 入隅用垂木掛けの取付け

●P.25の「1 入隅用垂木掛けの取付け」をご覧ください。

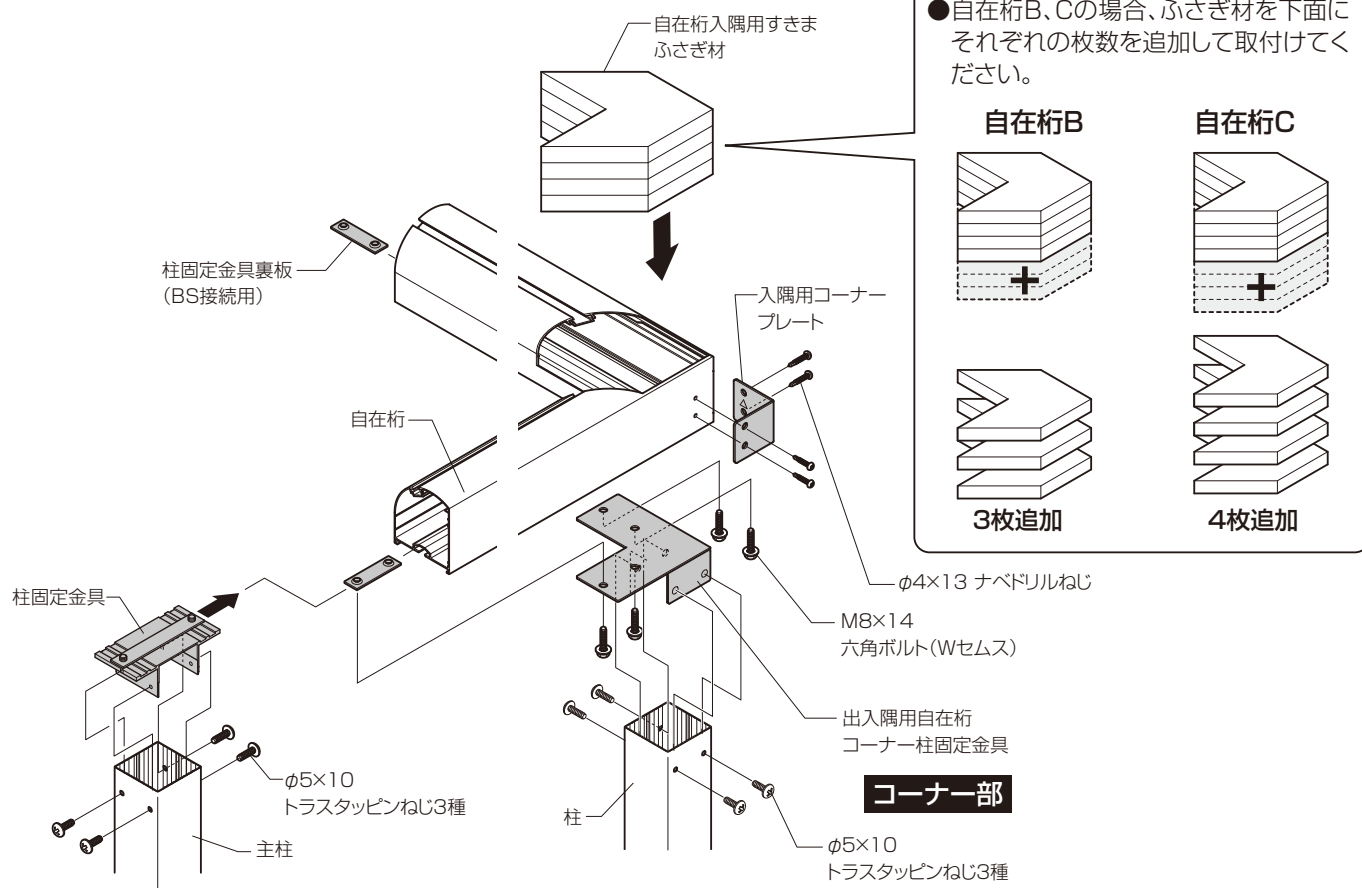
4 自在桁・柱の取付け

●柱の位置出しをし、基礎穴を掘ります。

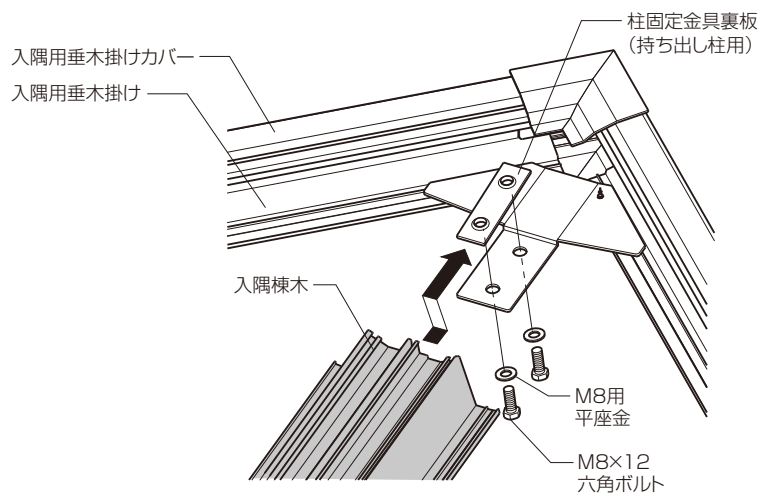
※基礎穴への柱の納まりはテラス本体の取付け説明書を参照してください。



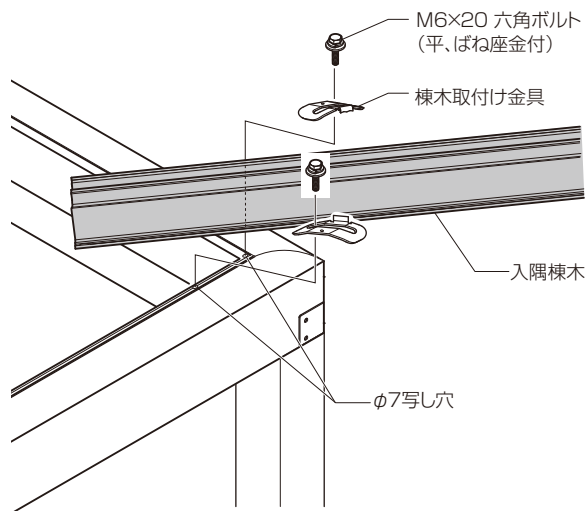
【R型屋根で自在桁移動幅が150～300の場合】



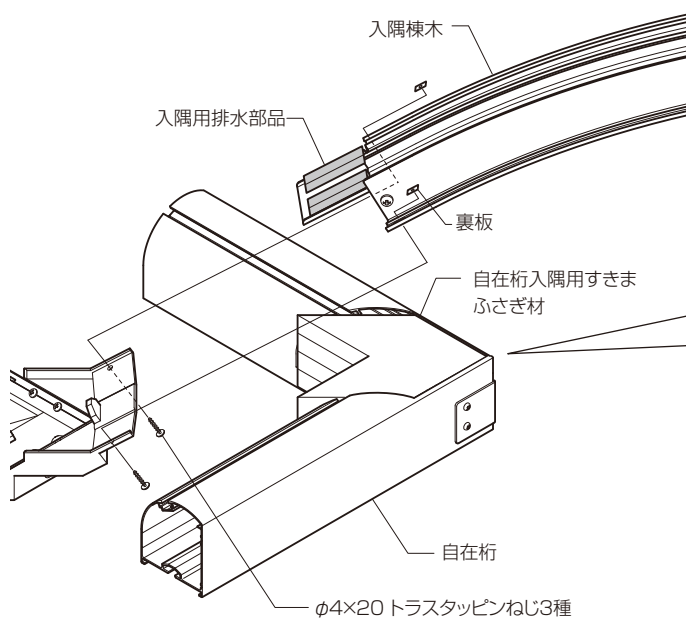
5 棟木の取付け



●棟木取付け金具にあわせて自在桁に $\phi 7$ 写し穴をあけて固定してください。

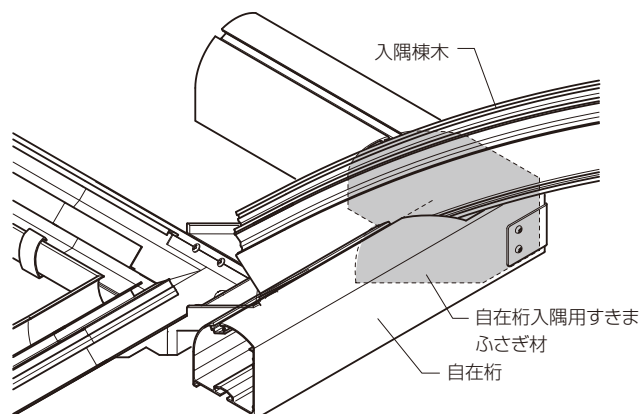


【R型屋根で自在桁移動幅が150～300の場合】



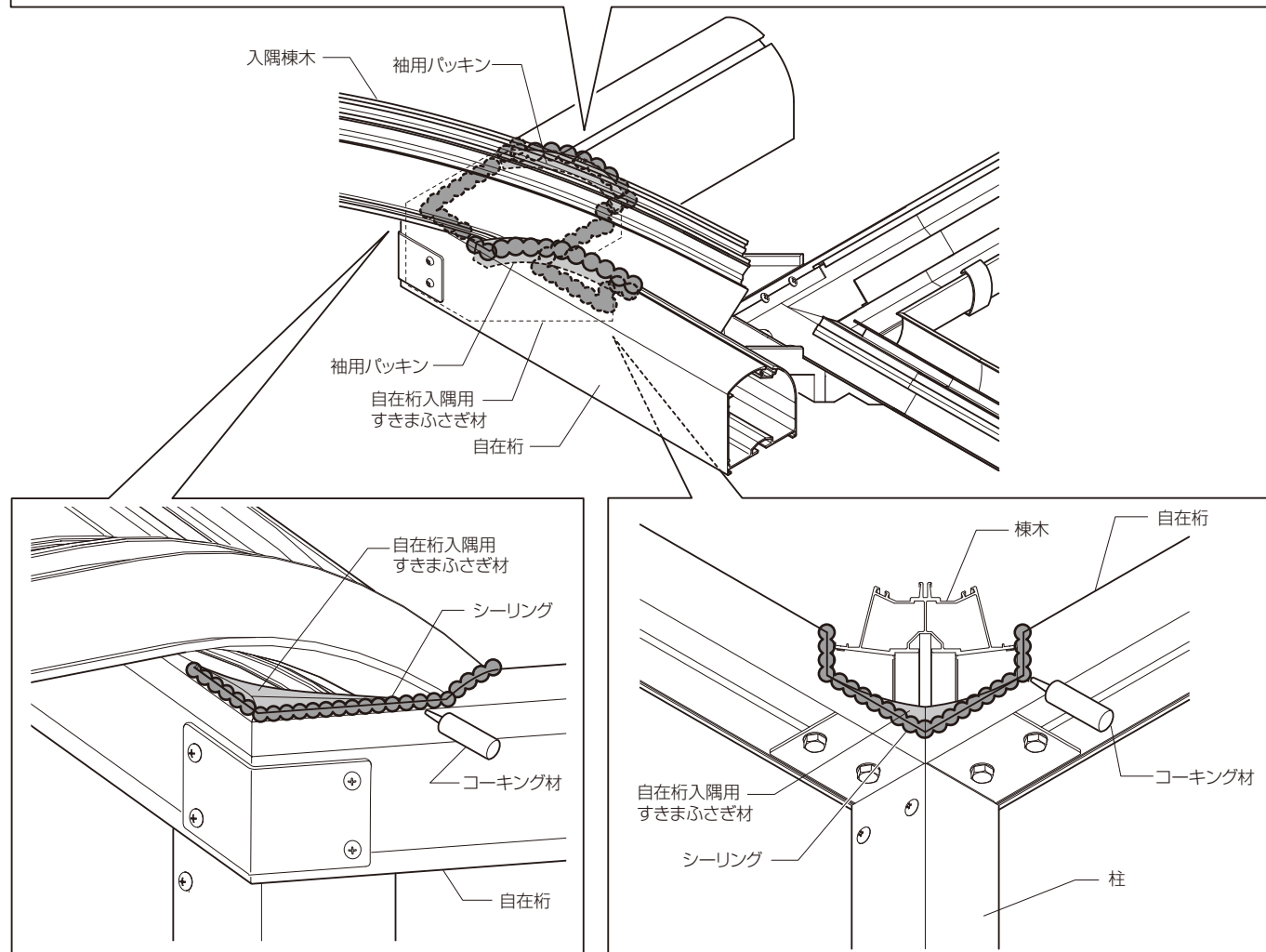
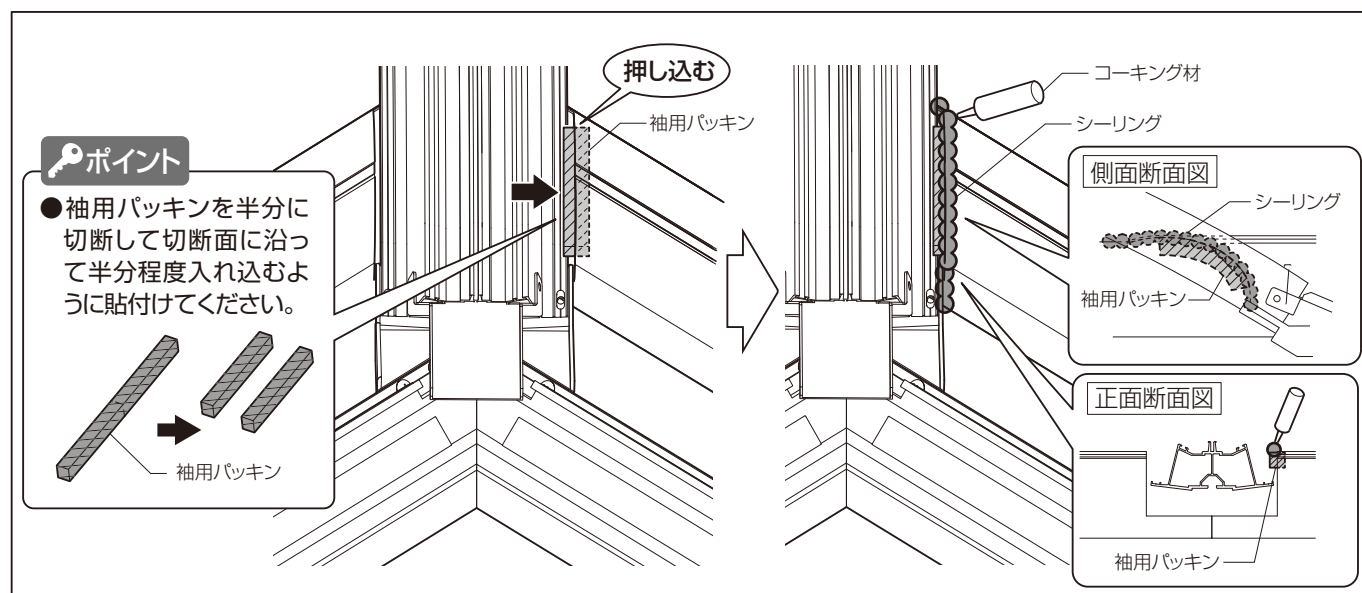
ポイント

- ふさぎ材をつぶしながら、棟木を固定してください。
- 棟木取付け金具の取付けは不要です。



■シーリング箇所【R型屋根で自在桁移動幅が150～300の場合】

●はみ出した自在桁入隅用すきまふさぎ材に沿って、切断した小口面を隠すようにシーリングをしてください。



●はみ出した自在桁入隅用すきまふさぎ材に沿って、切断した小口面を隠すようにシーリングをしてください。

▲注意

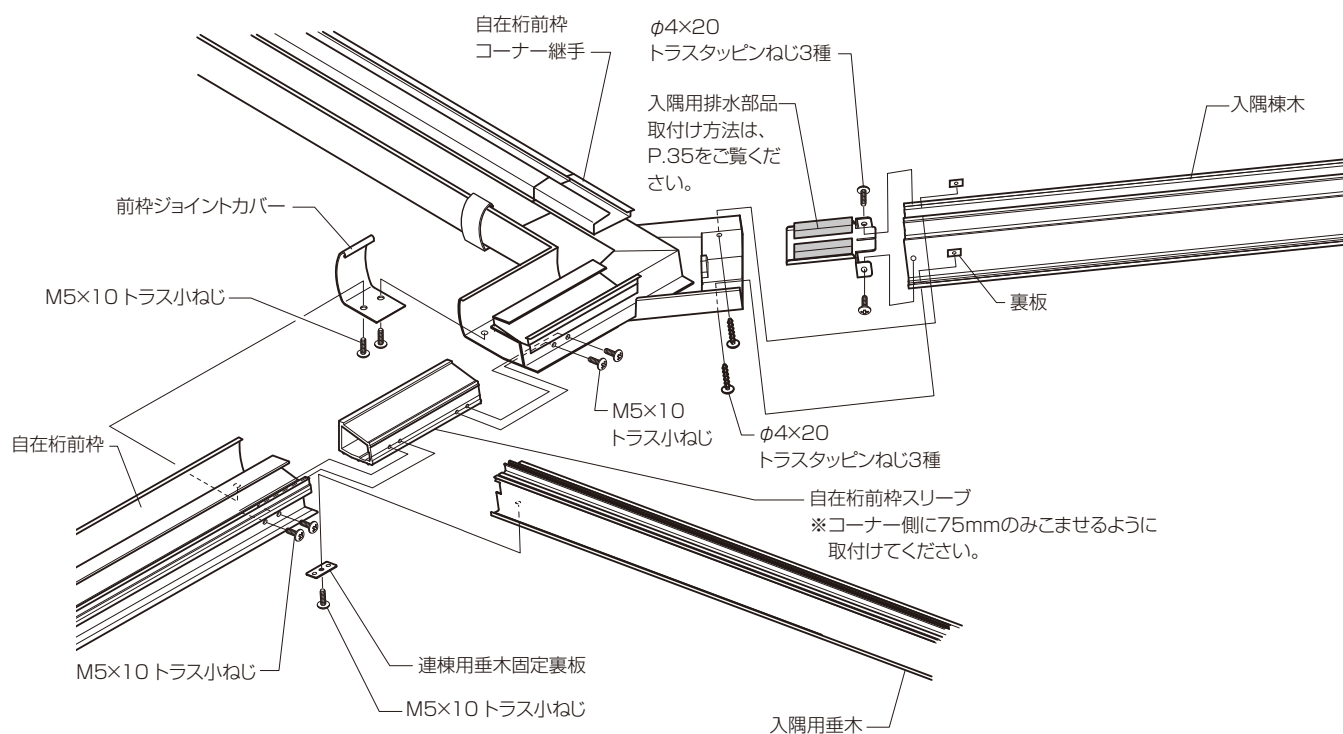
●切断した小口面にシーリングをしてください。切断した小口面にふれてケガをすることがあります。

6 垂木掛けの取付け

●P.27の「4 垂木掛けの取付け」をご覧ください。

7 前枋・垂木の取付け

※垂木の取付けはP.30の「6 中間垂木の取付け」をご覧ください。



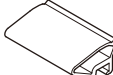
8 屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付け

※屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付けはP.31の「7 屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付け」をご覧ください。

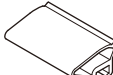
梱包明細表

【出隅納まり】

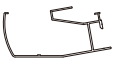
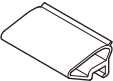
●出隅長さセット(900タイプ1.0間・2000接続)

名 称	略 図	員 数							
		R型屋根				F型屋根			
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
前枠RA(出隅用)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	—	—	—	—
前枠RAスリーブ(出隅用)		2	2	2	2	—	—	—	—
前枠FA(出隅用)		—	—	—	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
前枠FAスリーブ(出隅用)		—	—	—	—	2	2	2	2
前枠ビード材		4	4	6	6	4	4	6	6

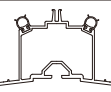
●出隅長さセット(900タイプ1.5間・3000接続,1500タイプ1.0間・2000接続)

名 称	略 図	員 数							
		R型屋根				F型屋根			
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
前枠RC(出隅用)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	—	—	—	—
前枠RCスリーブ(出隅用)		2	2	2	2	—	—	—	—
前枠FC(出隅用)		—	—	—	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
前枠FCスリーブ(出隅用)		—	—	—	—	2	2	2	2
前枠ビード材		4	4	6	6	4	4	6	6

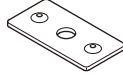
●出隅長さセット(自在桁用)

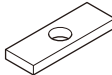
名 称	略 図	員 数							
		R型屋根				F型屋根			
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
自在桁用前枠R(出隅用)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	—	—	—	—
自在桁用前枠Rスリーブ(出隅用)		2	2	2	2	—	—	—	—
自在桁用前枠F(出隅用)		—	—	—	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
自在桁用前枠Fスリーブ(出隅用)		—	—	—	—	2	2	2	2
前枠ビード材		4	4	6	6	4	4	6	6

●出隅棟木セット

名 称	略 図	員 数									
		R型屋根				F型屋根					
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	7~9尺	
出隅棟木カバー		1	1	1	1	1	1	1	1	1	
出隅棟木		1	1	1	1	1	1	1	1	1	
中間垂木カバー		LR各1	LR各1	LR各2	LR各2	LR各1	LR各1	LR各2	LR各2	—	
中間垂木R(出隅用)		LR各1	LR各1	LR各2	LR各2	—	—	—	—	—	
中間垂木F(F900タイプ3~7尺 出隅用)		—	—	—	—	LR各1	LR各1	LR各2	LR各2	—	
ブランドラベル	—	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

●出隅部品セット

名 称	略 図	員 数										
		R型屋根				自在桁 用	F型屋根					自在桁 用
		900タイプ (1.0間・2000接続)		900タイプ (1.5間・3000接続) 1500タイプ (1.0間・2000接続)			900タイプ (1.0間・2000接続)		900タイプ (1.5間・3000接続) 1500タイプ (1.0間・2000接続)		900 タイプ	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	7～9尺	
出隅用前枠コーナー継手(前枠RA用)		1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
出隅用前枠コーナー継手(前枠RB・RC用)		－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－
出隅用前枠コーナー継手(自在桁用前枠R用)		－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
出隅用前枠コーナー継手(前枠FA用)		－	－	－	－	－	1	1	－	－	1	－
出隅用前枠コーナー継手(前枠FB・FC用)		－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－
出隅用前枠コーナー継手(自在桁用前枠F用)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
出隅用前枠コーナー継手(補強桁B用)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
出隅用垂木掛け一棟木取付け金具		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
出入隅用垂木一棟木取付け部品		LR各1	LR各2	LR各1	LR各2	LR各2	LR各1	LR各2	LR各1	LR各2	LR各4	LR各2
出隅用垂木掛けカバー		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
出隅用垂木掛け		2	2	2	2	2	2	2	2	2	－	2
垂木掛け後付けビード		1	1	1	1	1	1	1	1	1	－	1
前枠ジョイントカバー		4	4	4	4	－	4	4	4	4	2	－
自在桁前枠ジョイントカバー		－	－	－	－	4	－	－	－	－	－	4
連棟用垂木固定裏板		4	4	4	4	4	4	4	4	4	－	4
柱固定金具裏板(持出し柱用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

名 称	略 図	員 数										
		R型屋根				自在桁 用	F型屋根					自在桁 用
		900タイプ (1.0間・2000接続)		900タイプ (1.5間・3000接続) 1500タイプ (1.0間・2000接続)			900タイプ (1.0間・2000接続)		900タイプ (1.5間・3000接続) 1500タイプ (1.0間・2000接続)		900 タイプ	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	7～9尺	
端部垂木アタッチ取付け裏板		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
出入隅用柱固定金具		1	1	1	1	－	1	1	1	1	1	－
出入隅用柱固定金具裏板		2	2	2	2	－	2	2	2	2	2	－
柱固定金具スペーサー		1	1	1	1	－	1	1	1	1	1	－
前枠RASリーブ		2	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
前枠RBSリーブ		－	－	2	2	－	－	－	－	－	－	－
前枠FASリーブ		－	－	－	－	－	2	2	－	－	2	－
前枠FBSリーブ		－	－	－	－	－	－	－	2	2	－	－
自在桁前枠RSリーブ		－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－
自在桁前枠FSリーブ		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2
出隅用排水部品R		1	1	1	1	1	－	－	－	－	－	－
出隅用排水部品F		－	－	－	－	－	1	1	1	1	1	1
φ4×12 ワッシャーヘッドタッピンねじ2種	－	10	13	10	13	11	9	12	9	12	18	12
φ6×70 六角タッピンねじ1種	－	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
M6用 平座金	－	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
M8×16 六角ボルト	－	2	2	2	2	－	2	2	2	2	2	－
M8×12 六角ボルト	－	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
M8用 平座金	－	4	4	4	4	2	4	4	4	4	4	2
M5×10 トラス小ねじ	－	58	80	58	80	80	64	80	64	80	13	80
φ4×12 トラストタッピンねじ3種	－	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
φ4×13 ナベドリねじ	－	－	8	－	8	8	－	8	－	8	－	8
袖用パッキン	－	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
先付けビード	－	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－	1
取付け説明書	－	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●出隅自在桁部品セット(F型屋根用)

名 称	略 図	員 数		
		A用	B用	C用
出隅用コーナープレート		1	1	1
棟木取付け金具		LR各1	LR各1	LR各1
柱固定金具裏板(BS接続用)		2	2	2
出入隅用自在桁コーナー柱固定金具		1	1	1
φ4×13 ナベドリルねじ	—	4	4	4
M8×14 六角ボルト(Wセムス)	—	4	4	4

●出隅自在桁部品セット(R型屋根用)

名 称	略 図	員 数		
		A用	B用	C用
出隅用自在桁コーナー接手		1	1	1
棟木取付け金具		LR各1	LR各1	LR各1
出入隅用柱固定金具		1	1	1
M8×14 六角ボルト(平座金付)	—	4	4	4
φ4×12 トラストッピンねじ3種	—	4	4	4

●出隅屋根パネルセット

名 称	略 図	員 数							
		R型屋根				F型屋根			
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
出隅用コーナーパネル1	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出隅用コーナーパネル2	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出隅用コーナーパネル3	—	—	—	LR各1	LR各1	—	—	LR各1	LR各1

【入隅納まり】

●入隅長さセット

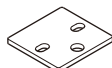
名 称	略 図	員 数			
		3尺用	4尺用	5尺用	6尺用
入隅用垂木掛け		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
垂木掛け後付けビード		2	2	2	2

●入隅棟木セット

名 称	略 図	員 数									
		R型屋根					F型屋根				
		900タイプ 1500タイプ					900タイプ 1500タイプ				900 タイプ
		3尺	4尺	5尺	6尺		3尺	4尺	5尺	6尺	7~9尺
入隅棟木カバー		1	1	1	1		1	1	1	1	1
入隅棟木		1	1	1	1		1	1	1	1	1
中間垂木カバー		LR各1	LR各1	LR各2	LR各2	LR各1	LR各1	LR各2	LR各2	LR各2	—
中間垂木R(入隅用)		LR各1	LR各1	LR各2	LR各2	—	—	—	—	—	—
中間垂木F(F900タイプ3~7尺 入隅用)		—	—	—	—	LR各1	LR各1	LR各2	LR各2	LR各2	—

●入隅部品セット

名 称	略 図	員 数										
		R型屋根				自在桁 用	F型屋根					自在桁 用
		900タイプ (1.0間・2000接続)		900タイプ (1.5間・3000接続) 1500タイプ (1.0間・2000接続)			900タイプ (1.0間・2000接続)		900タイプ (1.5間・3000接続) 1500タイプ (1.0間・2000接続)		900 タイプ	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	7～9尺	
入隅用前枠コーナー継手(前枠RA用)		1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
入隅用前枠コーナー継手(前枠RB・RC用)		—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
入隅用前枠コーナー継手(自在桁用前枠RA用)		—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
入隅用前枠コーナー継手(前枠FA用)		—	—	—	—	—	1	1	—	—	1	—
入隅用前枠コーナー継手(前枠FB・FC用)		—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—
入隅用前枠コーナー継手(自在桁用前枠FA用)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
入隅用前枠コーナー継手(補強桁B用)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
入隅用垂木掛け・棟木取付け金具1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
入隅用垂木掛け・棟木取付け金具2		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
出入隅用垂木・棟木取付け部品		LR各1	LR各2	LR各1	LR各2	LR各2	LR各1	LR各2	LR各1	LR各2	LR各4	LR各2
入隅用垂木掛けカバー		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠ジョイントカバー		2	2	2	2	—	2	2	2	2	2	—
自在桁前枠ジョイントカバー		—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	2
連棟用垂木固定裏板		4	4	4	4	4	4	4	4	4	2	4
柱固定金具裏板(持出し柱用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
端部垂木アタッチ取付裏板		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

名 称	略 図	員 数										
		R型屋根				自在桁 用	F型屋根					自在桁 用
		900タイプ (1.0間・2000接続)		900タイプ (1.5間・3000接続) 1500タイプ (1.0間・2000接続)			900タイプ (1.0間・2000接続)		900タイプ (1.5間・3000接続) 1500タイプ (1.0間・2000接続)		900 タイプ	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	7～9尺	
出入隅用柱固定金具		1	1	1	1	－	1	1	1	1	1	－
出入隅用柱固定金具裏板		2	2	2	2	－	2	2	2	2	2	－
柱固定金具スペーサー		1	1	1	1	－	1	1	1	1	1	－
前枠RASリーブ		2	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
前枠RBSリーブ		－	－	2	2	－	－	－	－	－	－	－
前枠FASリーブ		－	－	－	－	－	2	2	－	－	2	－
前枠FBSリーブ		－	－	－	－	－	－	－	2	2	－	－
自在桁前枠RSリーブ		－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－
自在桁前枠FSリーブ		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2
入隅用排水部品		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠ビード材		1	1	1	1	1	1	1	1	1	－	1
自在桁入隅用すきまふさぎ材		－	－	－	－	4	－	－	－	－	－	－
自在桁入隅用すきまふさぎ材(追加工)		－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
φ4×12 ワッシャーヘッドタッピンねじ2種	－	8	10	8	10	10	7	10	7	10	18	10
φ6×100 六角コーチねじ	－	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×90 六角タッピンねじ1種	－	8	12	8	12	12	8	12	8	12	2	12
M6用 平座金	－	9	13	9	13	13	9	13	9	13	3	13
M8×16 六角ボルト	－	2	2	2	2	－	2	2	2	2	2	－
M8×12 六角ボルト	－	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
M8用 平座金	－	4	4	4	4	2	4	4	4	4	4	2
M5×10 トラス小ねじ	－	40	63	40	63	63	40	63	40	63	13	63
φ4×12 トラストタッピンねじ3種	－	6	6	6	6	6	－	－	－	－	－	－
φ4×20 トラストタッピンねじ3種	－	－	－	－	－	－	6	6	6	6	6	6
φ4×13 ナベドリねじ	－	－	8	－	8	8	－	8	－	8	－	8
袖用パッキン	－	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1
取付説明書	－	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●入隅自在桁部品セット

名 称	略 図	員 数		
		A用	B用	C用
入隅用コーナープレート		1	1	1
棟木取付け金具		LR各1	LR各1	LR各1
柱固定金具裏板(BS接続用)		2	2	2
出入隅用自在桁コーナー柱固定金具		1	1	1
φ4×13 ナベドリルねじ	—	4	4	4
M8×14 六角ボルト(Wセムス)	—	4	4	4

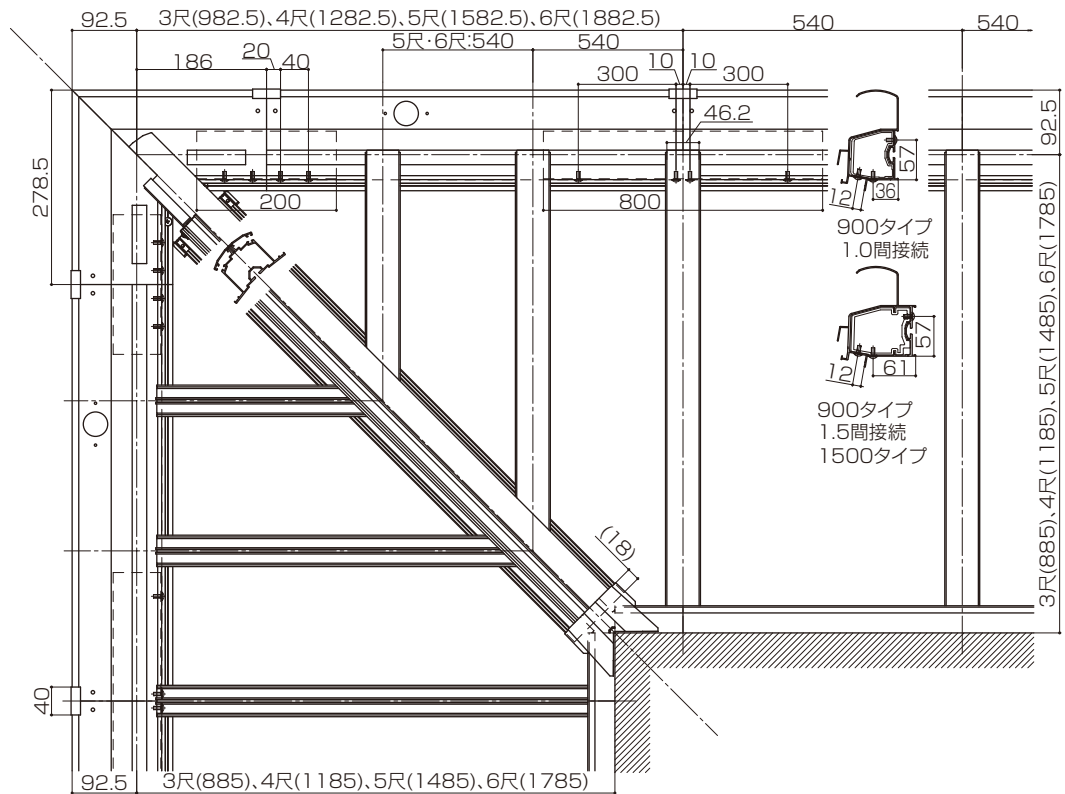
●入隅屋根パネルセット

名 称	略 図	員 数							
		R型屋根				F型屋根			
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
入隅用コーナーパネル1	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
入隅用コーナーパネル2	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
入隅用コーナーパネル3	—	—	—	LR各1	LR各1	—	—	LR各1	LR各1

納まり図

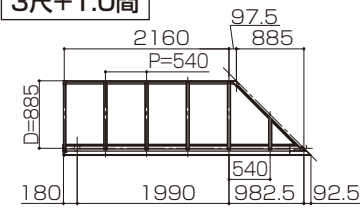
【出隅納まり】

●F型屋根

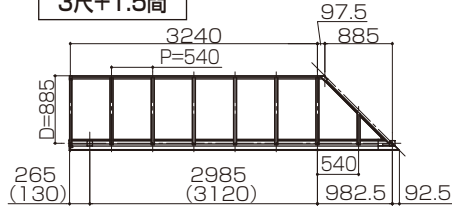


【寸法図】

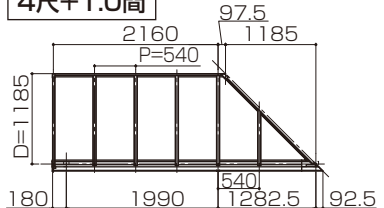
3R+1.0間



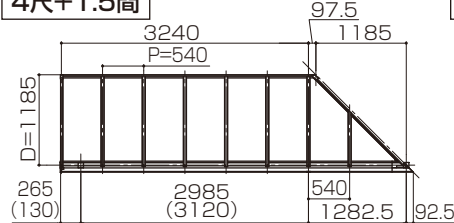
3R+1.5間



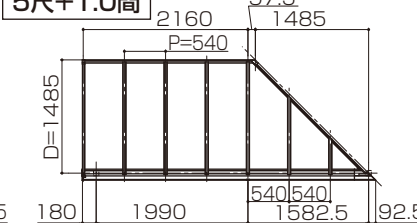
4R+1.0間



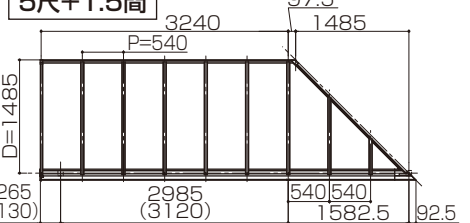
4R+1.5間



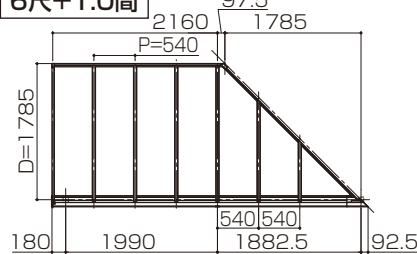
5R+1.0間



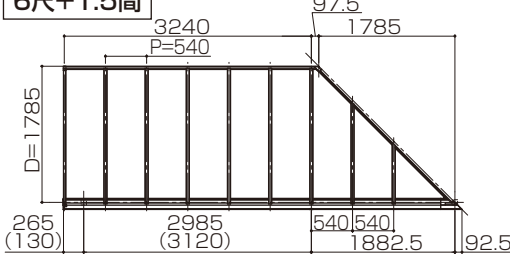
5R+1.5間



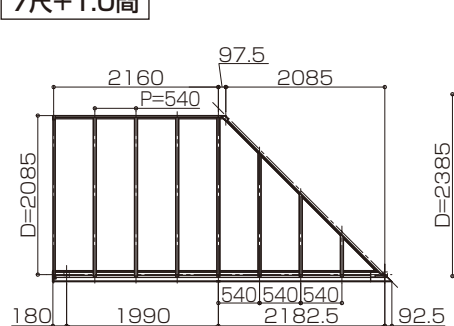
6R+1.0間



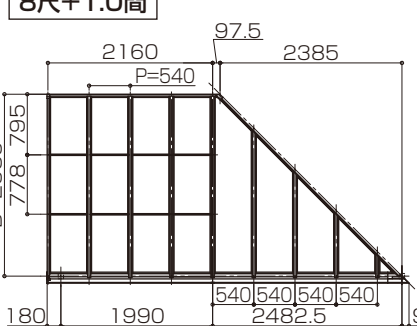
6R+1.5間



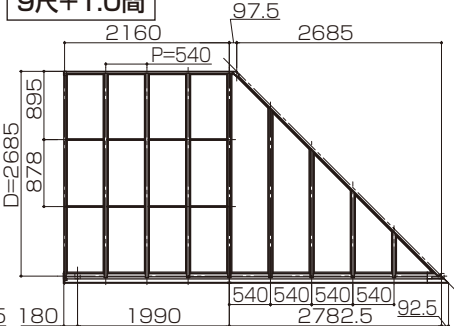
7R+1.0間



8R+1.0間

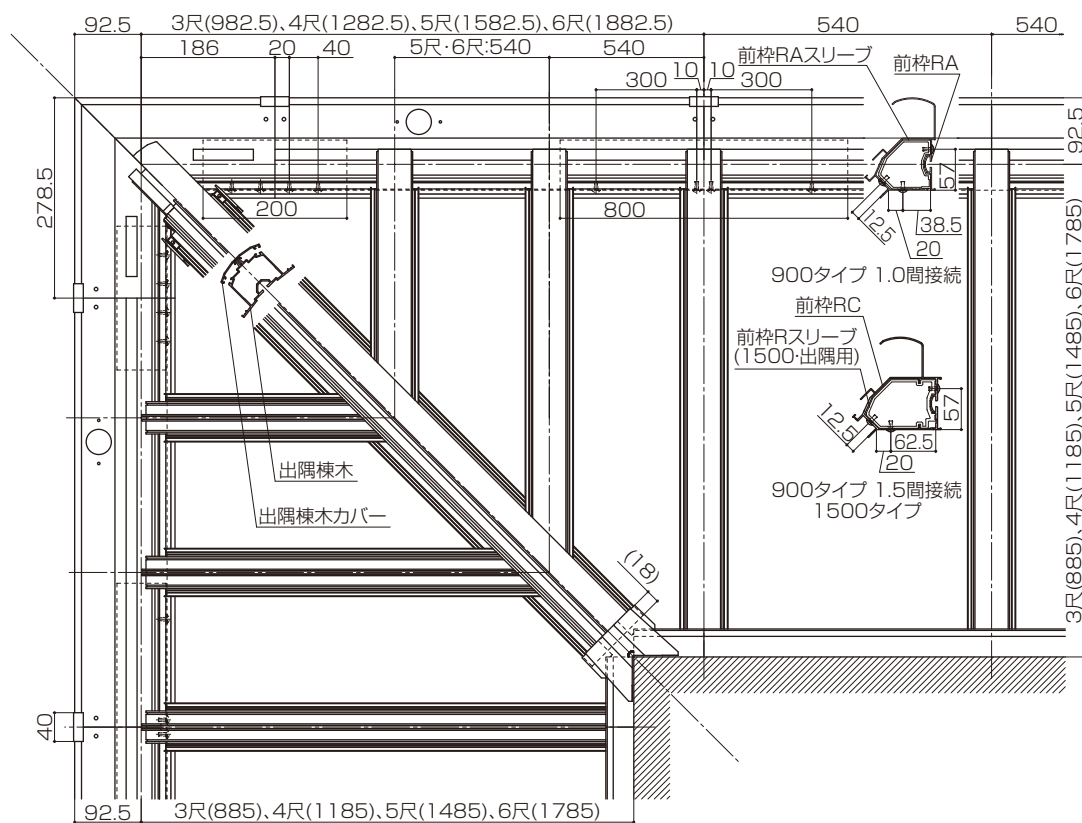


9R+1.0間



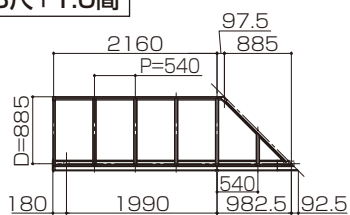
()内はメートル

●R型屋根

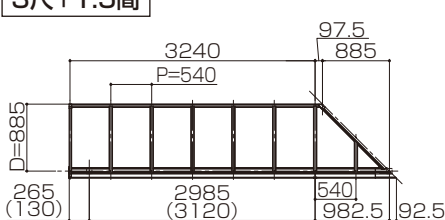


【寸法図】

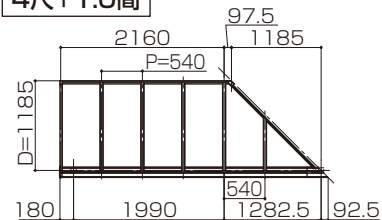
3尺+1.0間



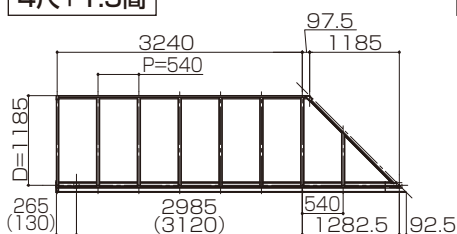
3尺+1.5間



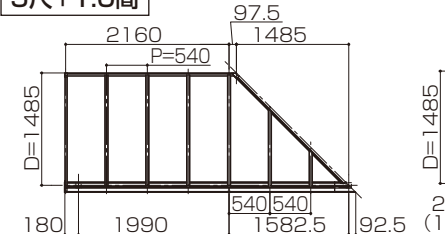
4尺+1.0間



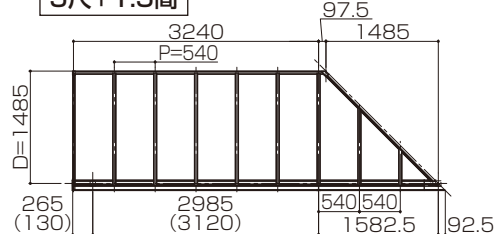
4尺+1.5間



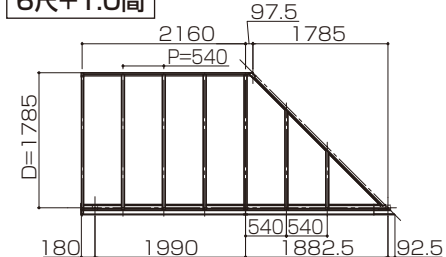
5尺+1.0間



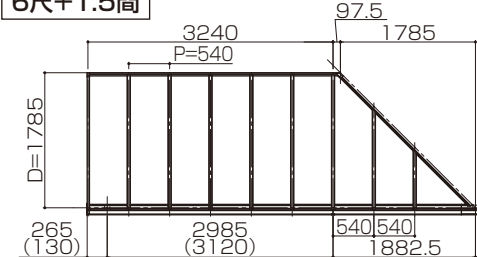
5尺+1.5間



6尺+1.0間

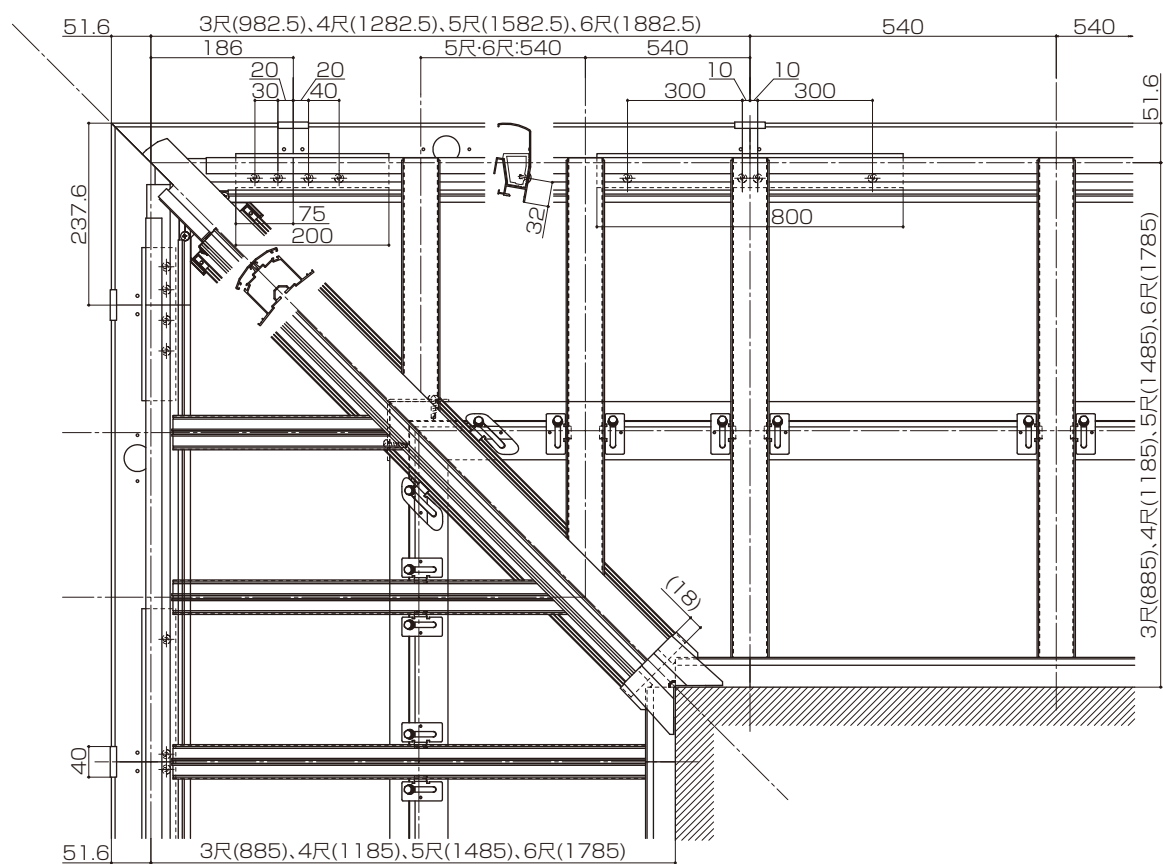


6尺+1.5間

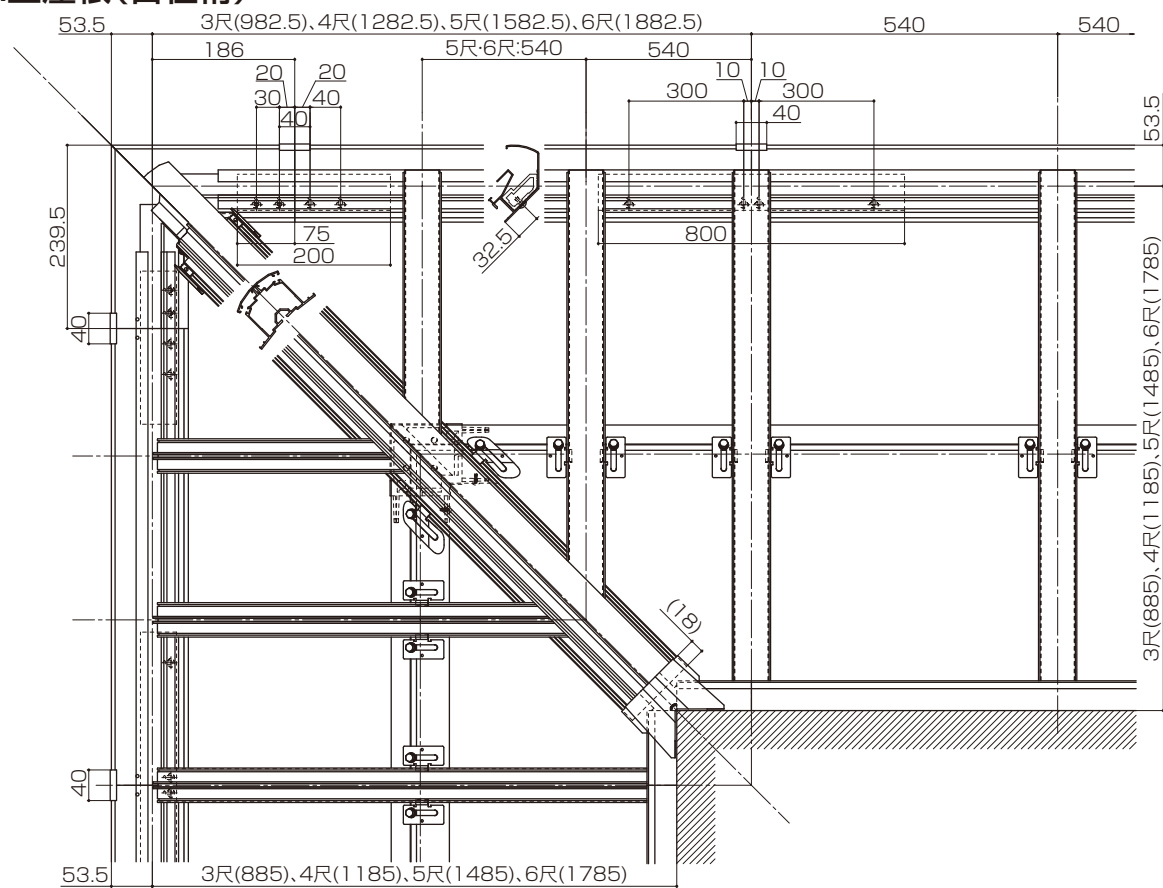


()内はメートル

●F型屋根(自在桁)

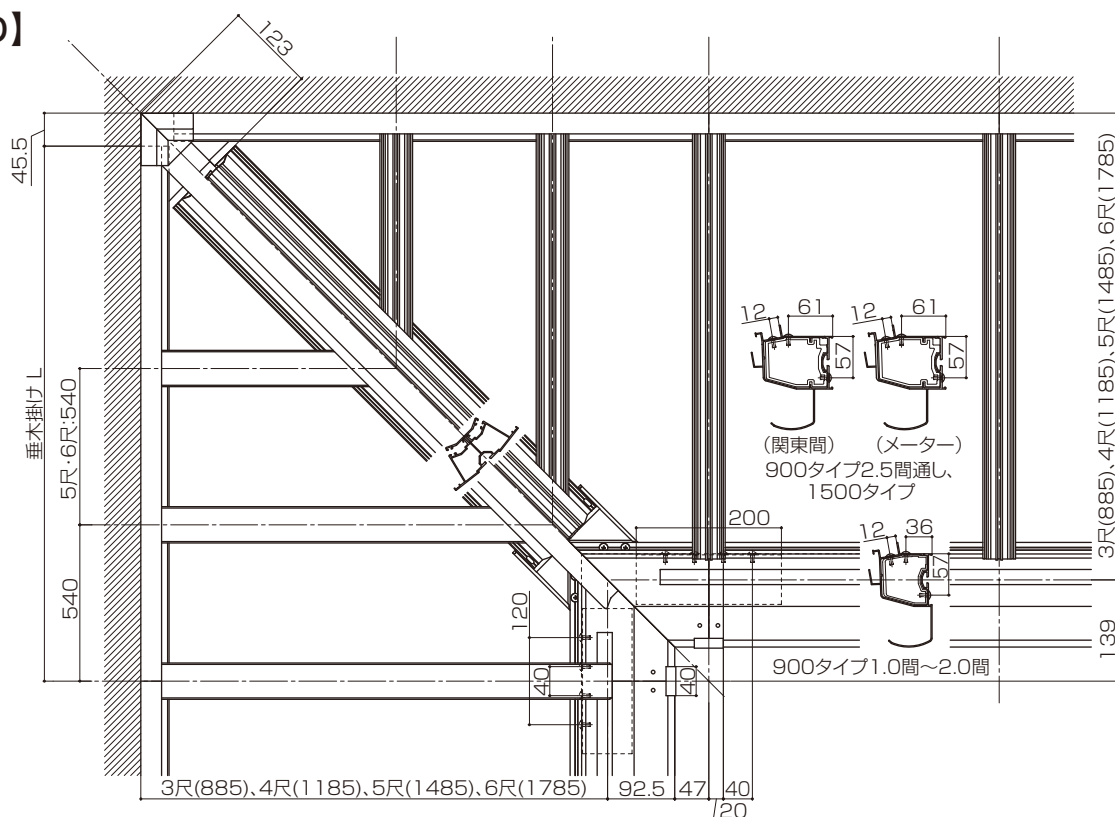


●R型屋根(自在桁)



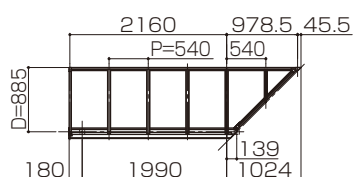
【入隅納まり】

●F型屋根

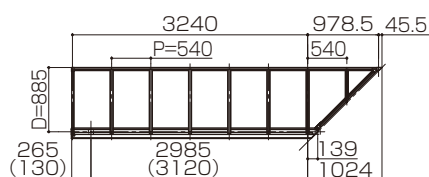


【寸法図】

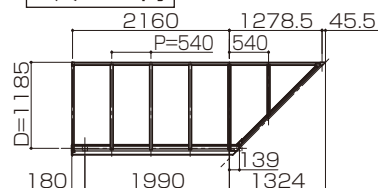
3尺+1.0間



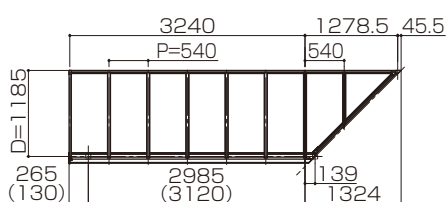
3尺+1.5間



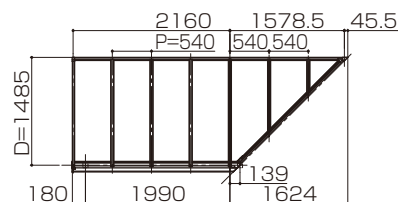
4尺+1.0間



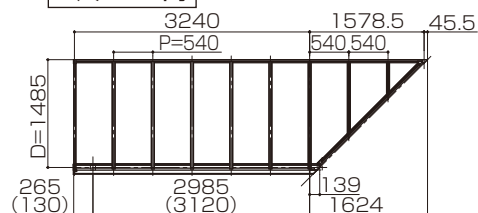
4尺+1.5間



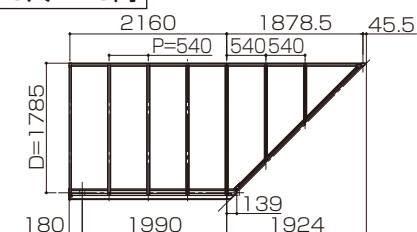
5尺+1.0間



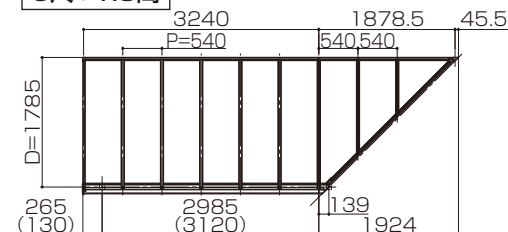
5尺+1.5間



6尺+1.0間

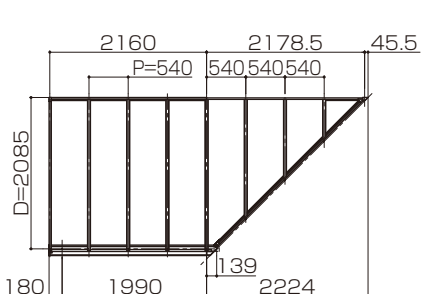


6尺+1.5間

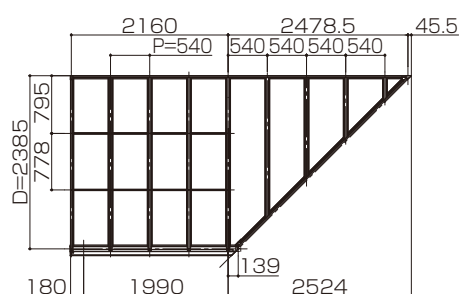


()内はメーター

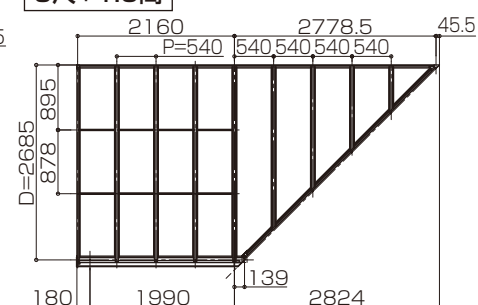
7尺+1.0間



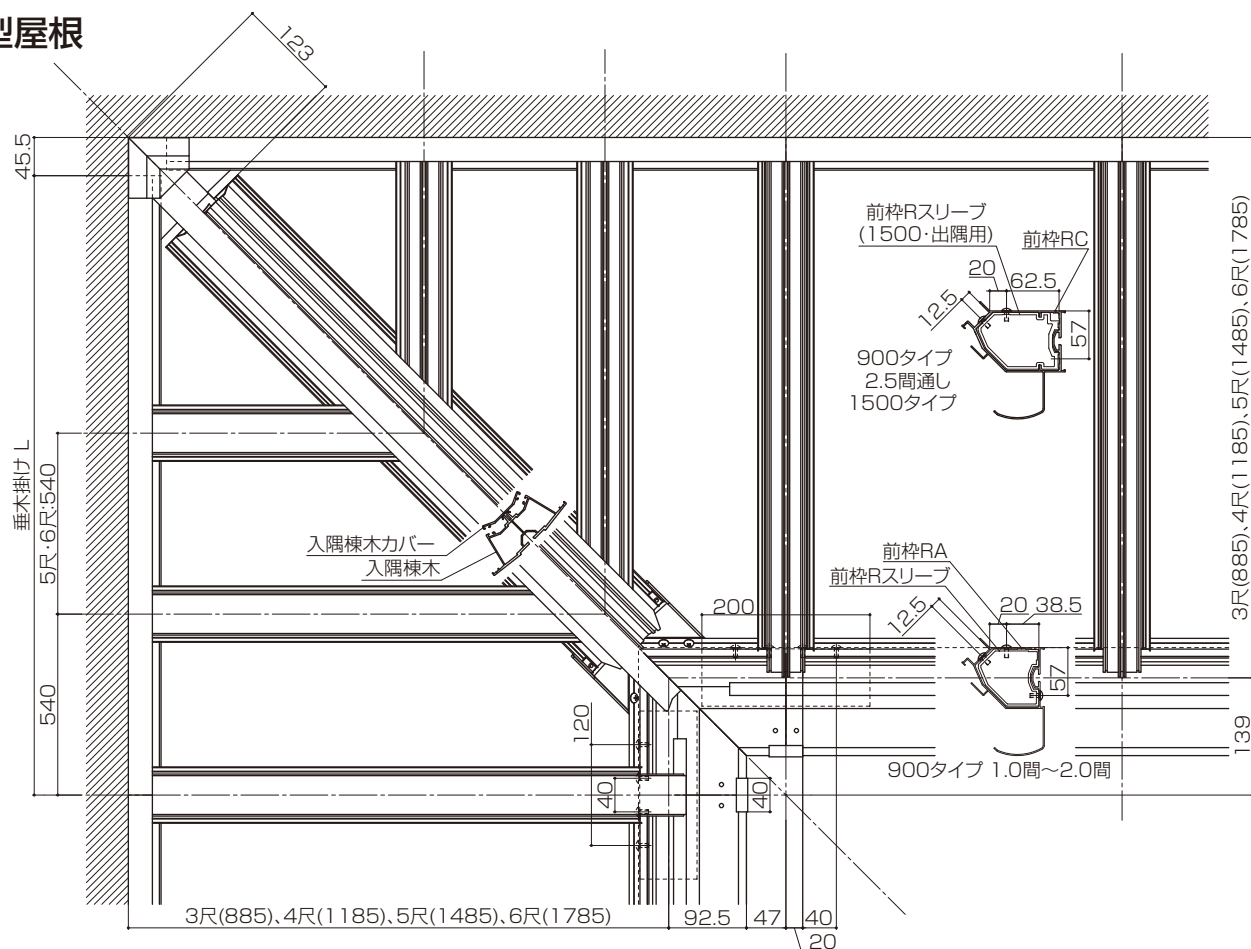
8尺+1.0間



9尺+1.0間

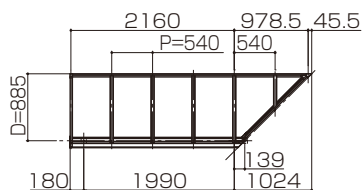


●R型屋根

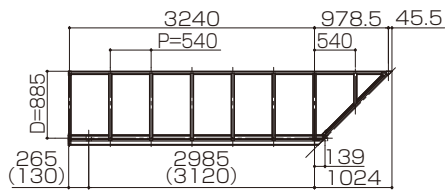


【寸法図】

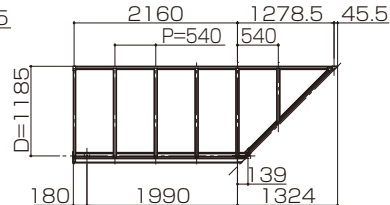
3R+1.0間



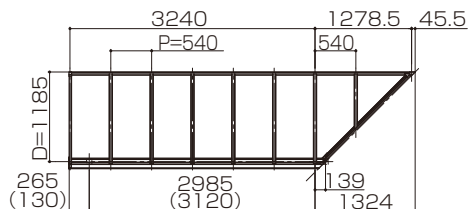
3R+1.5間



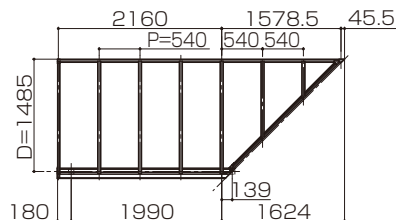
4R+1.0間



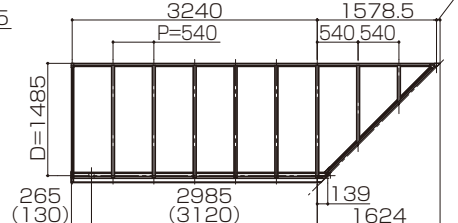
4R+1.5間



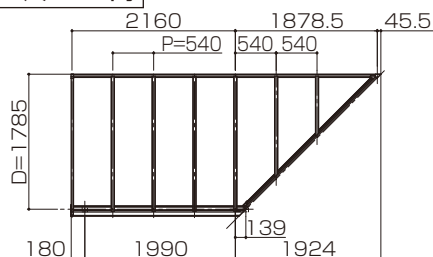
5R+1.0間



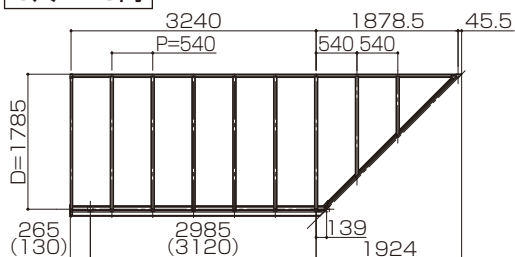
5R+1.5間



6R+1.0間

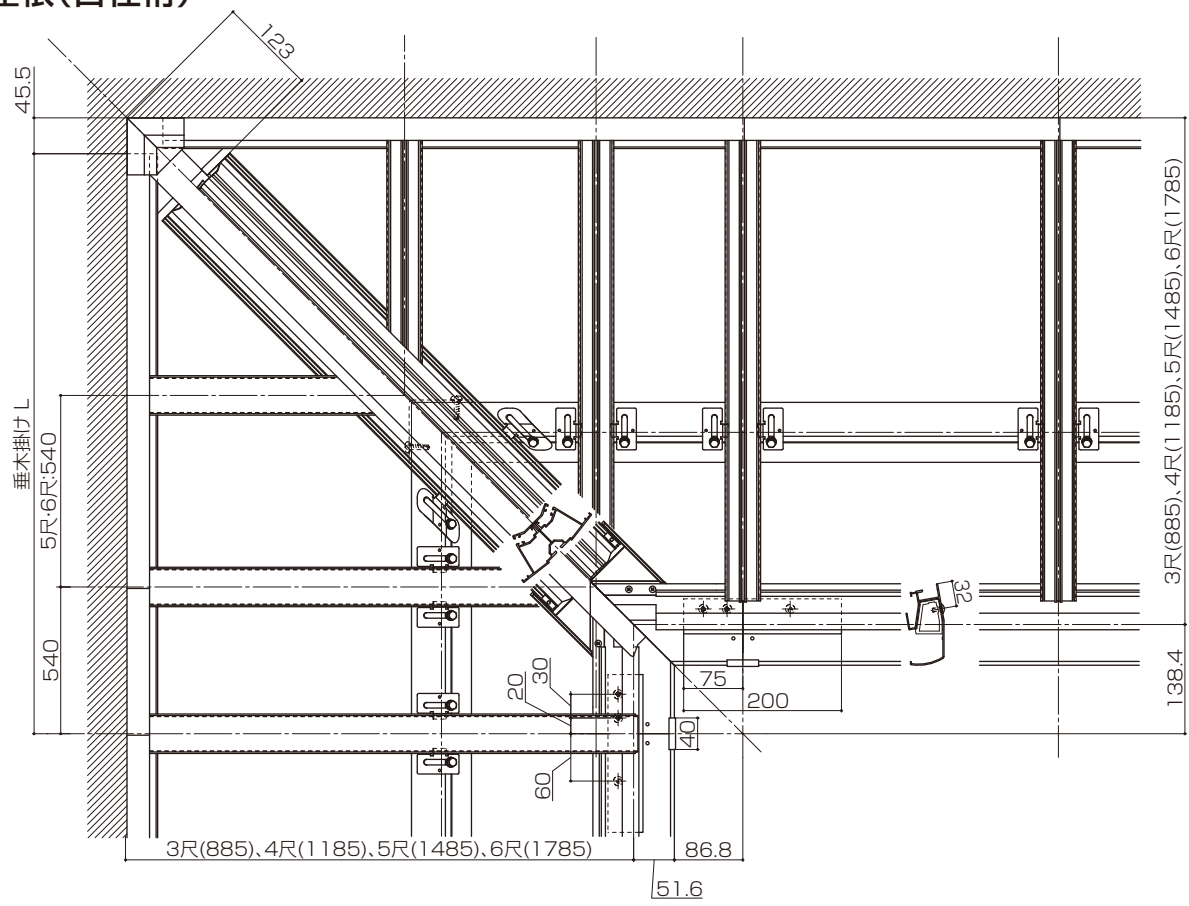


6R+1.5間



()内はメートル

●F型屋根(自在桁)



●R型屋根(自在桁)

